農工の各部及び最高伝統を踏むすり三季貨金、内跡、外交、財跡、切割、対機法によると經濟、文化、軍事組織法によると經濟、文化、軍事組織法によると經濟、文化、軍事

戴戟、鄧世增、徐鈺櫃、蔣光郎、蔡廷

北平特派員

٤

福州四日簽國通』去る一日の中

八民政府の

北部省境の各要地に高射砂を据る、東東の空襲爆撃に恐れた気した縦

干リ

北支東北軍

を配置して防護が殿にした

男 未 鈴 人行發 治代 喜本橘 人輔編 盛 武 村 本 人制印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲游 社會式株 所行發

金門 車用飛行機購 島を代償 に對し

附されてゐるが、滿鏡細目家にり説明された滿鏡窓内容は極秘

職の下に詳細に取って行ひ、午後 職の下に詳細に取って行ひ、午後 職の下に詳細に取って行ひ、午後 は記さして敷や確説的を午前十時 は記さして敷や確説的を午前十時 は記さして敷や確説的を午前十時 は別でも満線吹縄家の内容 より頻繁長室において小磯、間村 内容の検診に着手 は記さして敷や確説的を午前十時 はり特殊部会議 を は記さして敷や確説的を を は別でも がである がである。 では、 でを のででは、 でを のでである。 では、 でを のでである。 では、 でを のでである。 では、 でを のでである。 では、 でを のでである。 でである。 ででの検診に を でを のででの検診に を でを のででの検診に を でを のででの がでである。 ででである。 でである。 ででである。 ででである。 ででである。 でである。 ででする。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででする。 でである。 ででする。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででする。 でである。 ででする。 ででする。 でである。 ででする。 でである。 ででする。 ででなな。 ででする。 ででなな。 ででする。 ででなる。 ででなる。 ででする。 ででする。 ででなる。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででななな。 ででなな。 ででななな。 でで

さ願かに語つた

(新京電話) 八田滿鑑歌遊遊、十 に五日午前九時半より標音委員幹 瀬されてゐる いふ長時間の説明により關東軍で 管論譜の無點さなりはぜぬかで観 九時閉會したが、この十一時間で

日軍司令部訪問のためホテル出**教**

る記事中八田浦樂副總裁の談話に無目案をけふ軍部に提示」と題ず

四日,夕刊本紙第一面「滿鱗吹組

談話誤報

那通甲野忠雄氏が新任領事としての圓端なる外交振なうたはれた支

至った近慶領事館は今回復活する

田副總裁の

滿鐵細目案の難關

鑛山採掘 を條件に れば福建琰的は中央銀一点な代徴さらてアメリカに譲渡する関連」確実なる館へ一行總裁を仲介者さら原門智学を門 飛行機購入な交渉中であるさ

を記覧を乗べ、四川館の磯川探網 「南京四日餐園通】英國公使ラン「である」、ソン氏は四日南昌で東イギリスの権益保障につき重大な「中文・ガング」

は二文文公使 は一文文公使 な標準である な様様である な様様である な様でもる の飛行機で北平養午前十一時半南 の飛行機で北平養午前十一時半南

ローー・ 二ケ師を平漢線事句 あか、何略は日下移動準備中で あるが、何略は日下移動準備中で あるが、何略は日下移動準備中で る際五十七車長何柱國氏は綿海 を第五十七車長何柱國氏は綿海 をあるが、新安一帯に駐屯せ る第五十七車長何柱國氏は綿海 をあるが、新安一帯に駐車を を表し、新安一帯に移駐を命せ さ相俟って福建及び廣東

一月一日殴う A

度刷新聞二頁大

一日發行●

月

極讀者に進星

爆竹を誤解して

軍を第七十八師は蘇州にて衝突し、福州特鷹五日發」四日號十九路

車を改編せるもの多く醍醐力におってから張貞等の省防車及び土匪 甲には中央軍厦門航空處の七、八いて経間、飛行機約二十重へこの

野世常世紫、閩西方配に於ては長郷和駅部野紫、延平、水口一帯は東東東、東京の建場、順昌縣一帯は中央軍 福建軍の配置|閩南

さらる副総裁の帰熟 れてあた、しかるに

察哈爾、 自治制實施

(刺選議員に決定した (名詞は光 大會 全國篤農青年

この外、闘の山西、韓の山東、

小學卒業生が母校で窃盗、

社々長光水電影画は大人長光水電影画は大人長光水電影画は大人長光水電影画は大人の影響画が大力を表現されている。 光永星郎氏 勅選決定

産、内豪、新暦、福建等々。 が出来た、いはく國民、華北、共 変那にはいろく な政府の政権 0

こつちは一

向面白くない。

0

眼で見られる時、妄選は心ならず

どうせ何の男も演画はに相手には とうせ何の男も演画はに相手には めさせられた時、姜素は真闇な世れつてくれないんだって、さう諦 とく締めつけられた様になって、心臓がい

本中西敏憲氏(滿郷地方部長)五 本有田八郎氏(滿ほペルギー駐在 大使)五日午前九時愛列車で歸任 大使)五日午前九時愛列車で歸任

株主機會においては保密波瀾あるを記れること、なるべく、たど株主を含までに新見會議が最終的決定を見るか否かは不明でもれだけに (新任重慶領事) 五 (滿鐵理事) 同上 配氏 (外務事務官) 同

「寒かけて。」というでは、寒な色味が、日本な話り合つた、寒な色味が、日本な話り合った。 は、る筈ですかられる。 想像もつかない程能然な情熱です 機能をしつかない程能然な情熱です でしかも『な言葉を使ふ様に氣 活してゐるか判らないし、戀愛にの方が、ごれ丈け深い異態さで生 に世の中の悪も表も見て來た女達の様

かつたり、嘲笑されたり、侮蔑の ら小整で云った。 た際に握り織られて残ってるた。の手は女の手の中に何時没も酔っ い、他の中にはそんな馬鹿な暇 を取って其處に 麗子は立ちかけてゐた中田の手 麗子は護の方を横目で見やり

やん垢ちやんした處のわけきれな 震弱な顔を、瞬き一つせずに見 誰か機越しに立ち聞き 中田の場ち 特約店 上 本 松 辛 商 店 メブル型・シングル型・ツノエリ型 各種 あ り

古谷・下・黒サーデム十圓3十二圓・黒セルムル圓3十五圓
オーバー (東スコ (A五圓)・茶黒 (A十五圓) ダブル金倉八国
モーニング・上衣チョッキ A 計五圓・立結ズボン A 六圓
黒人 大阪中之島 開一丁・帰替大阪一九の八面
「大阪中之島 開一丁・帰替大阪一九の八面
「大阪中之島 開一丁・帰替大阪一九の八面
「大阪中之島 開一丁・帰替大阪一九の八面
「大阪中之島 開一丁・帰替大阪一九の八面
「大阪中之島 開一丁・帰替大阪一九の八面 サーデB的伝見によい回りがあるのが発生を表別の一大人と、特別の一大人と、特別の一大人と、特別の一大人と、特別の一大人と、特別の一大人と、特別の一大人と、特別の一大人と、特別の一大人と、特別の一大人と B拾五圓 黒セル同値

ない、姿の様な女にも本様で続って、下さるのだ、さばかり思って、下さるのだ、さばかり思って かりかいつてゐるちゃないの。 誰からも人並な待遇を受けた事 人の真情にそり TEICHKU N-JUJATA 東京音頭衛馬 大久保漫遊記 愛して頂戴ねか 武者繪くづれ はぐれ局 神の 0 **節** 小原面入 灯小 火徑 出雲駒干代 時雨みどり 岩

防禦陣構築に 芙美子 (30)

はなかつたのだらうさ思って再び になかったのだらうさ思って再び になかったのだらうさ思って再び



大阪住吉属アイノ 6四 第京室町二一丁目 惹版 最高監督機關 止副總裁參加

12

軍をして 命する家に難色ある模様で今後相正部総裁を同機關の顧問さして佐正部総裁を同機關の顧問さして佐田部総裁を同機関の顧問さして佐田部との最近に満級関も加へて滿級

200

福建側も 空爆準備

お子達が

愉快に遊びながら

滿洲國

の主要都市を覺える

境遇に悪まれない美女の上にまざその男の思び上つた仕打ちを此の、いてひごくその男の態でな管人だ

中田は麗子の一方能な話丈ないのでせうか、中田さん?

ない女は、

を告められてゐたので、何こなく 中田は先刻言葉のぞんざいな事

の男を知つてた

ドライヴの夜の事た、男の名は云か解くの思いで喰止めたらしく、

を割つてわつこ崩れ出さうな飲む。

慄へる唇を噛

將氏、駐支英公使に

電上海特電四日襲] まる一日磁型 ・ た、め多數の民衆貨傷し、この結 ・ た、め多數の民衆貨傷し、この結 ・ た、の多数の民衆貨傷し、この結

は河南の劉峠氏のは河南の劉峠氏の

く遊びながら、知らずしら、などが大飛躍をしますが、これによっ

お子達が松の内を樂し のうちに滿洲國の

主要都市を覺えて下されば幸甚です。オフセット部級

お子さん達にお馴染の深いカンカラ勝ち

福建ご提携せる宋一派に對し

將介石氏頗る激昂

對策は米價

界吊

歌さる河北各軍の移動は河北に野歌さる河北各軍の移動は河北に野

各軍動搖の色

央の政策、

陸相、

內政會議

藤豊健が提唱してゐる繁策に繁しされる農村恒久繁策については後

大體養同の意を表明とてなり、そ

日本はであって、同食器におけるしてゐるが、ることになる機能に監験するところの米償のでには悪症するところの米償のでには悪症するというの性気熱薬は農村の勢力並びに他において明春経過の性気熱薬は農村の勢力並びに他において明春経過である。

打合せ

林總裁の

上京延期

五日間に 重って青山帯年館に開催 農行東生を目指す大日本聯合帯年 東京五日發國通』非常時日本の

がったのに

歌じていはく「こんな事は敬へな

つて、伏目がちに手から來る城区野に中田の方では頸根を派く びられてゐた。

店

銀行街へ年の瀬のペ

久

でも成功と引動された。 でも成功といる。なは同氏 も大體五十に近い機化可能を示し ではなどの五十 てある

警旅大

ご約三割經濟的

北東の風雲

で傷儡を進めてあるがそのうちを で傷儡を進めてあるがそのうちを で傷儡を進いため却つて列車乗客に が無いため却つて列車乗客に が無いため却つて列車乗客に

石炭の完全液化に

理化學研

究所成功

天気予報

速の各市要帰に敗札日か

石炭計量取締をしまり市内を所

混雑緩和・旅客に便利

し設置

電話番號簿

改刷發行

貧困兒童へ

職地は従来毎年四月 月一日現在

さになる

の不正な防治す

東郷福度所は大連署・大佐保の際設

がにおいて不意がに に通知の手配中だが各加人者は自って、(例年の如く職 一日製稿で、歌謡新では明年一月一日現在 中央電話局では明年一月一日現在 まず中央電話局では明年一月一日現在 まず 中央電話局では明年一月一日現在 まず 中央電話局では明年一月一日現在 は 大連の電話番號 海は従来毎年四月 で

同情週間寄附

餌コッ

教員室を荒す

小學生時代から不良

辛促

呼校に忍び込み

(日曜水

代あり同校では被害時刻が生徒所無難小慰夜内で頼々たる盗艇

尾なつけその時刻に要所々々に形は内部の事情を知つてゐる者と目

市場の移転並に借慮町公認市場の間当りのは大連市役所にして糖素の購買のおりまた。

れていふ腹塞がない、比較的に有一當局では現在禁門にある市の激展のるが公践市場については来だこ、新築することである、なほ關東顧いのは現のでは、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きに

一鳥の改札

愈よ早急解決に直面

官職しの犯人なることなら供す

結果検熱な

「歌客などなだしてゐるので他人」又し教取客を慰した形職あり、校の登校時の混雑を見計らつて巧い」り込んでゐると五日午前七時ごろ

母親
ミ喧嘩して家出

内限なく捜査したさころを門構に

署司法保に引渡したが取調べの結準伏してゐた怪少年を取押へ大連

と小學生

都市制議特別委員會の内容は殿極四日開東職會議室で開かれた大連四日開東職會議室で開かれた大連

内で

日

るる少年を大連署員が發

す市中な遊び歩き解釈から小言な た如く見せかけて飛ご領日登校せ 場が要校二年生で彩底には登って

云はれるさ家出する癖がある少年

ることが実明學校常局を驚かして果雅人は意外にも同校卒業生であ

つて直に着々計議性施に着手せん

卸賣市場の移轉と

公設市場

の修築案

昨夜撫順千金寨の遊戯場で

多數重輕傷者を出す

憲兵隊より武用伯長以下現場に急行艦くにして取鎮めるな特たが重難隊者多數の見込みである 叩く突くの暴行の末所持の金品全部を强奪した鍵による無利したので場內は大混亂に陷り逃げ惑ふ男女を片端か如約三十名の撫順警務局警察隊員が拔劍して亂入し來り早年後七時照撫野で衆の戰策選目滿供樂部遊戲場に於て日滿人六七十名が射擊、麻

强制的營業停止と 刊 解な辯 撫順憲兵隊から抗議

るギャング的行動は全く不可解とされ、その成行さは重大視されてじたるものであると辯明してゐるが單なる營業停止にかゝる無法なを嚴命したるにも拘らず依然として繼續しをる故强制的に停止を命に對心正式に抗壓を提出したるころ緊緩においては該遊 戯場は過般來 營業 停止艦電話』 鴻洲國網壁経験員の不穩なる製行符に對心無電池系際においては五日整職等の影響

信濃町市場を突拔け

十日日本橋通り剛挙店旅盃犯人隊

一分の無號け名職業等提載事項につきを重な要する賦な本月二十日活

きれたが同署では右犯罪の外 きれたが同署では右犯罪の外

に同電話場で設置してある向も此際電話機を設置してある向も此際電話機を設置してある向も此際電話機を設置してある向も此際

公園通を改裝

大連都市計畫案進む

た準直線大道路に修築する で紙遊園下に至る電車軌道を布 で紙遊園下に至る電車軌道を布

地および作業所の移物なも切割し

宋大寶出曾の福引デー第一日目た大連市産業課工僧人連商店職合識

一時まで大廣場で

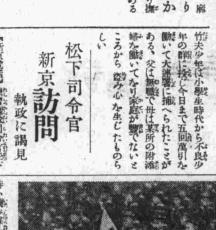
市場裏において

賣出會

の景品

甘栗太郎

三八二二二電 町達浪四四0二二重 標盤常



甲粉に整除八名を從へ五日午前七「全官外多數の出迎禮に來京、同九」令官を訪問、十時より執政府に於「敗立ての訴貶を忠『新京電話』練餐艦隊司令官松下「時小磯寒謀長、小林駐滿海軍部司」時十五分軍司令官官邸に夔刈軍司」して五日地方法院

蝶で義書洋行の間 連鎖衝撃町四番地連鎖衝撃町四番地 側のみか支地 も云ふべき木

巡官を射殺し

拳銃を强奪

新京の强盗犯人檢舉

比靈塔參拜の練習艦隊乘組員

午縄理の午機会に 既に於ける大使の揺戯に臨むはず子飛行繁な観察大時より大使館官

層の響である

恩を仇に

ネオンピジャズ 訴訟沙汰どなる 胡蝶を相手に

部隊に撃旨令旨傳達の大任を終へ 行機で新京飛行場登龍井村に向った不田侍後武官は五日午前七時飛 た石田侍從武官は五日 けさ龍井村へ 幸の一日午後職山は金を受取るな小常士横浜人から命ぜられたのを全の残骸打五十国受取方を掘山が 借を背翼つてゐる身分で時期しんでゐたが、三妃は名

市内・塗場町塗駅小宮土標方鹿庁島・市内・塗場町塗駅小宮土標かる五月小宮土方を頼つて来連居候さなつてる

駈落ち 居候と抱酌婦

フリントグラス入荷 最高級品、然も蘇樹的作品入荷カットグラス中の王座な占むる

東

刀撰 玥

紅茶茶椀

(〇二五五電) 極京樹油連 (七二八八電) 角町速浪

心氣

一服で

タクソカメラ。金平七円 五百台限り、附屬取枠三パク枠一人仕提供・シャツターダーバル・シャツターダーバル・カンズノバー下六三パック兼用 町速浪市連大

奉仕提供

優良品と名の通フたタクソは イン会社の製品で操作の簡単 い値段で皆さんのお手に這入ます そして好く寫る然も以前のお安

洲在居保 健食後 家軍 庭隊 常秘

備藥

D

出し期間中毎日百万 原價を無視せる

謯

○同格子丹禪地 反流夜具地、座布團地 「山僧四五間より」三国人の鍵均

新柄銘仙小中大柄男物、 ◇誂新柄銘仙 及(市價十二、三個)九個八〇銭均一

十二月六日より 京染吳服、裏絹、西陣名古屋帶

ちんぼう

良い品……最安値の店 十日寺 大連イワキ町 電話六三九二番

練習艦隊 寶石、裝身具、時計、寫真機 連鐵街の

森 洋 行

歡迎

婦 子供 服が服地は 夕屋へ電話

曲痛にセロシン(聖路心)日本糖薬局

サンキュースキンルを発制に、一個十段

支那語』譯集集

本無數期日十二月十二日午前八坊出頭のこと

は以上四十歳迄、十二月九日迄に凝原背提出のこと

に再志頭者は受附けす

へ振動期日十二月十二日午前八坊出頭の「と

關東軍司令部

和洋菓子ご喫茶の店 喜久屋

路流明

一会へん (後、病氣の為め大連を洗に入院中の處原養 権は明六日午後三時途中行列な感と加茂川町出雲大社教 神通知に代へ護時は飲 神通知に代へ護時は飲

會葬

御禮

男赤塚彌太郎

情中を囲めてもやがんでゐた。

切石の上へ、蒲戦の風呂数包を

でいのか」

書で、

山田五十鈴を始め粒選り揃ひの共演

五郎の返事がなかつた。

が、するもの喰いの名人になっ つうむ、資公が抱続がりの名人だいか話だから、携者し負けない

「なるほど。さう聞けばら、何百人でも動りばい

で 主間田時度宛で▲各地の輸業書や エーベンの好きな提語・標。 がは大阪市東區赤十字網院内科五號 の行きな提語・標準を

上階下階

男だらう。あいつ、

「暴れた男だ。勝者の極質などをめて知つたのだ」

2 二十銭大乗戦行金田活館は明日からメトロの「製小僧大郎」の混合プロで大乗戦一さ「戦症の「製小僧大郎吉」中帯を延げる 期して「藤野漁艇大会」で大衆戦行 日の入場者に連取るまた正月 戦行には三ケ 日の入場者に連れなくお年 で大衆戦 ミーマイド、ハンカチーフ六千人 アロマイド、ハンカチーフ六千人

「白浪れんじ格子」によつて異常な好評を博

澤村國太郎·鳥羽陽之助·田中春男

伸原作·清瀨英次郎監督

した杉山昌三九が時代劇轉向第二回主演映

首姓が出て行ったあさで源八が

るったのだから、受い

受取ってつかは

「何をするか知るものか」 「すん、謝者なごは、何十人でも がありさへすれば、上帯嫌でる。 は したがりさへすれば、上帯嫌でる。 は

はで其の男」、

フトの「世界

映樂館は今

杉山昌三九·山田五十鈴共演

それでは蒲帆を持つてかへり

源八がいつた。

運ぶのに順序を間違へてはいけ

題をして居ったな」

から火艦、それから飯で、

「で、これから何をするのださ思って、ほんのりさ離た染めてるたい。

外代

(可認物便動理三第)

善鬼惡鬼

(279)

待つのかし

片腕を変火の火にかざし

內田新八

元

永塚一築 熊谷久虎

御申込十二月十日限り

中田弘二

宮體らしい百姓が、二人の気め 宮體らしい百姓が、二人の気め

これをお取んなすって

本らげてすった。 本らげてすった。 本らげてすった。 で、がらんごうのやうな土蔵の中で、がらんごうのやうな土蔵の中で、 たいで、からんごうのやうな土蔵の中で、からんごうのやうな土蔵の中では、土蔵の中では、土蔵の中では、土蔵の中では、土蔵の中で、一般に、土蔵の中で、一般には、土蔵の中で、一般には、土蔵の中では、土をいる。

七口演奏會

ムットマン氏

筑波の麓 (1)

てお目にかけたのちや

てゐなさるが好い。その切れの上 「「は、こいつを下しますからな」「「は、こいつを下しますからな」「「は、こいつを下しますからな」「「大きに、根密剛れ」」「「 「あの百姓は何だ」 瀬ついてから五郎が降いた。 瀬の提出なのだ」

まアお待ちなせた。

一遍にや運

上、「土蔵の株主、海辺りだな」 「左様、以前は此町一番の辺り酒屋であった。ここにある底れ遊り 屋であった。ここにある底れ遊り 屋であった。ここにある底れ遊り 屋であった。ここにある底れ遊り 高ったのだが、形年の手ちがひで を関係のかたに、そつくり であった。

なほピアノ伴奏者はメデウエデフ

「丹下左腰」で往年のコンビを復活した日活の大瀬内像大郎、 流した日活の大瀬内像大郎、伊藤 木は離によって依然その強吹を要 まは離によって依然その強吹を要 まなが、近く伊藤監督が鞭手する るたが、近く伊藤監督が鞭手する で老琉な際を見せた選井宏抄師と 日活新

はは下PCLで活躍してある はは下PCLで活躍してある 寄席の人氣者 + 進出

であ、これによって吉本が有つ東西 の寄席の人類者達がトーキーの。 手の出来た模様で、近く両者間の 前側氏を会見が行はれ し吉本側代表者械正之助、 素酸感ではかれてよりヴォ 氏の東上で同時

湖東號三階

小田壽

あ ご

を爆験させて、クビになり、運命の戯れで、 ・「機能合へ懸さ大金を得んものさ出場、ス ・「機能合へ懸さ大金を得んものさ出場、ス ・「地では笑さの中な、ヘインズ凝特の押し の強さで押し切らうさいふ気味萬斛の名書 を関するで、クビになり、運命の戯れで、 を爆撃させて、クビになり、運命の戯れで、 を爆撃させて、クビになり、運命の戯れで、 を爆撃させて、クビになり、運命の戯れで、 を爆撃させて、クビになり、運命の戯れで、 を爆撃させて、クビになり、運命の戯れで、 を爆撃させて、クビになり、運命の戯れで、 をといる気味 高齢の名書

でセロ演奏会を協和会論で監督で、中でという。シーモン・ムットマン氏の常達を力して大連対美倉主催で来る九日午後七時半から左のプログラム 脚色·山下

したものし映畵化! 夜店の人形霞りの兄亮一、保險の女物語点の妹輝代 大都會それは穏ゆる悪で敷香な運命の渦巻く處であ るが故に戦を奪はれ、此れは運命ご云ひ切れない絶。……兄は就職試験のカラクリに絶望し、妹は練潔な 働く兄妹の泣き切れぬ運命の糸のもつれなのです。 る、此れは此の都會の電腦の際に常務を編牲にして



東西のメロド金州・経座 金料日まで 則悲ーキートルーオの演主子重八谷水 ーホとーネドシ・アビルシ!作題間のクーアバンタス

. パテー



て吹込んだレコー

音器で再

生す

3

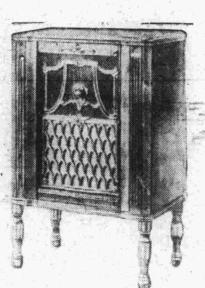
が

電氣蓄音器

荷

00

쁨



RCA ビクター エレクトロラE-135

特價 240圓 他に新型種々御座います

一度御來店下さいませ



信 濃 町 56

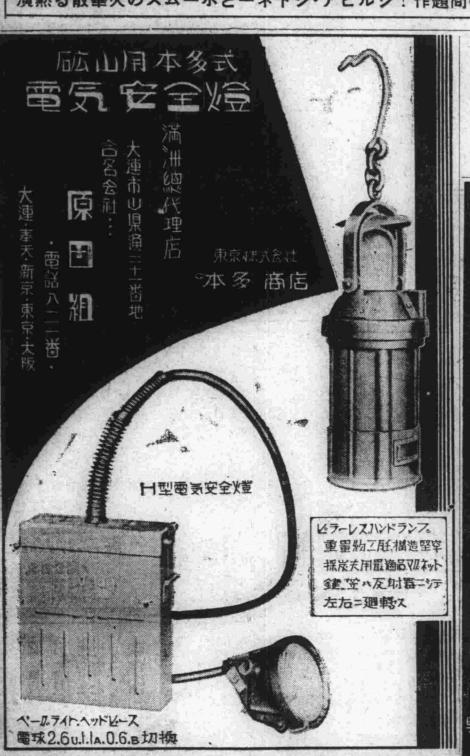
出張所

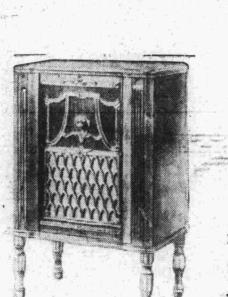
切迫る 高製特

品供提 特製高級羽坦帝團 特 製優良毛 布

大連 一ヶ月 甲種 金八團半 市 浪速町







成立の意圖

外務當局方針

| 東京五日登園で印度側から澤

放任を許さぬ

特產販賣新制

黑龍江省販賣會の組織

新京にて Y

であるから、全省主要集散地二十四 が指角作つた物が変れずに極って が指角作つた物が変れずに極って が指角でので物が変れずに極って

もがたい。 ・事實上圓爲替が今後更に低落 ・事實上圓爲替が今後更に低落

H

の
を
見越
して
る
る
た
め
に
他
な
で
る
に
や
後
更
に

風
為
替
低
落
す

綿業團事務所

引上を準備

窮極の決裂を隊想して

危機に立つ

3

四次動産において印度代表から提及の一部機道要求を無確してものに を然なく、日本代表部としては本 を然なく、日本代表部としては本 を然なく、日本代表部としては本 を然なく、日本代表部としては本 を然なく、日本代表部としては本 を然なく、日本代表部としては本 をがなく、日本代表部としては本 をがなく、日本代表部としては本 をがなく、日本代表部としては本 をがなく、日本代表部としては本 をがなく、日本代表部としては本 をがなく、日本代表部としては本 をがなく、日本代表部としては本 をがなく、日本代表部としては本 をがなく、日本代表部としては本 をがなる。 で第一線が通数点を無砂とでものに はない旨を回答した、印度球ණの のを阻止し、一品種の解すを振さるのでに対してものに をで第一線が通数点を無砂になるのでに対してものに をで第一線が通数点を無砂を振さる。 で第一線に右一部に対してものに をでする。 で第一線に右一部に対してものに をでする。 で第一線に右一部に対してものに をでする。 で第一線が通数点を無砂を振さる。 で第一線では一次の施 をでする。 で第一線では一次のがでは、要するに をでする。 で第一線では一次では一部に をでする。 で第一線では一次では、要する。 で第一線では、要する。 でする。 でする。

輸入阻止懸念。解消

歐洲仕向大豆激增

月中の特産輸出

機花株式食社の塗腸に格工場で満一了も、利益金融分については關東本金百萬圏を以て設立された滿洲 を開き本年度下中期決策の査定を整測さ其の品質向上のため囊に資 大連銭銭信託食託では一日役良食「塗陽菱」満洲國内に於ける機修 滿洲棉花 遼陽工場起工

日印會商 な満足せしむるものに非ざるな 以て、今後更に英國並に印度側 と打衝の上常初の主張を貫徹せ んさする態度を持して居るもの である 錢鈔信託決算

日 に等しき状態で頗る少量に止つて さし、順東廠或し 那時輸出は各品を通じて依然特經 あって、平を着て 自立つてゐるに過ぎない總じて支 顧組合帳に移流す

あらい

手数料減で 多少の減配か

は且つ十六萬個餘の收入を舉げて
を行ふものさみられてゐる意勝
歌舞も一糖が至一糖二分程度の配
歌舞と一糖が至一糖二分程度の配 吸入を駆けて

で、野び満洲鹿豆油の輸出が、右はドイツが飼料館の國内課が、右はドイツが飼料館の國内課

高梁にあつては大差なく只支

銀塊及為替

五電

排入田憲治商后大阪 湍洲取引所仲眾人

五品代行決算 一割四分配內定

大連五品代行会社では二日役員会大連五品代行会社では二日役員会を開き本年度下半期決覧の査定をたって株式監察は年一割四分協といって株式監察は年一割四分協といったが、監測も様常の投議を示されている。

八、七五〇八年一知 八、七五〇八年一知

り一下六十マークに引上げた結果。 が解が見精の輸入機を「マークよ 強にもか離らぬが、これはドイッ 強にもか離らぬが、これはドイッ

日魯漁業優先株

讓渡問題重大化

日本産業會社猛運動

綿糸先高

哈爾賽 土耳眼 等付小 要 2000

大豆强

出來高{銀對途

三三三二聲

地株强調

調

第三回 第三回 80% 況 土十十九 時一 中時時時

神戸期米 前場で前場引 限 10米1 10米2 限 10米1 10米2 10米1 10米21

大の 共100 (200 + 200

阪株式

大阪棉花

銭 奥 地

相

102-100

借九六八七話電

養 職 難 走 社 遣 雨

温映戦策大の心中洋平大**一般** 洋平太は**附**

ÊÊ 金料

お前とならば 府垣浩· 監督 所通子惠藏主演 所通子惠藏主演

•開公日九廿•

を日本産業株が全盛 株 推 奬 社会式株 地掛六十町東市連大 バホー六・・表 代電 〇六一六長・用男外市

老 業 鄉 續 之 取 引 所 創 申於黃宝本 3

右門六番手柄鼻、窓際・原駒士主渡

美

世界と其の男が社後が日本版

爲替低落補償を主張

豆二十二萬九千八百越、豆精三萬中の大連輸出出要特重級数載は大中の大連輸出出要特重物數量は大

電を映度新通機(総数に添りすべきの 関をはないては、映度歌歌の影響と 関となってある国際書に激神機(は では、いた歌歌の新野祭 関となってある国際書に激神機(は では、いた歌歌の新野祭 では、いた歌歌の新野祭 では、いた歌歌の新野祭 では、いた歌歌の歌歌が では、いた歌歌が でいたが、 でいなが、 でいたが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいたが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいなが、 でいな を地度新通騰條約に挿入すべき を地膜してゐる、日本代表部の を地膜が1、印度代表は日本代表 であるが、印度代表は日本代表 であるが、印度代表は日本代表

八十三連、高梁六千二百

洋國洲本前大• 6

一八題地で倍増を示したて二 礁

「東京五日餐園通」東接所有の日
 「東京五日餐園」東接所有の日
 「東京五日餐園」東接近上は、東京五日屋上に、東京田屋上に、東京五日屋上に、東京田屋上

かたことはドイツの輸入野東野 出た来し、一路一九萬四千九萬四千九萬四千九萬四千九百三 風の大殿輪出さなってはドイツの輸入野東野 出たなきな態識なるものであったことが概念にでするもので、実に短便なき飛り出たに変して、大にご粕にので、大にご粕にのの水殿に変した。大にご粕にあった。大にご粕にのの水殿に変した。

低資移管問題 輸入組合では

飽迄當初の意義を闡明

に置収集貨の方法を執った趣旨に 融議館頭の降連により真相も驚く一ては東京に於ける高田館頭等の電輪入艇合低資移館問題は高田大連一地明するに至ったが、輸入組合服 勢を見て著

產出廻

する調であるが、賣る方からいへ でしたいのは常然である、さうして農 にいのは常然である、さうして農 必要であるが、農民はもさく 変り

出通りは以下最 施期に入り一日三 施期に入り一日三 を対、特軽相場は

鈔票保合

入組合、他

至[至]]

上海標金 七つ一元三〇 値値 七つ一元三〇 位値 七つ一元三〇 位値 七つ二元六〇 六九七元三〇 六九七元三〇 六九七元三〇 六九七元三〇

上海 為 共自 性内 2年 『上海五日数』銀塊クロス共安寄高引のため標金は上寄り後異倍初の質物ありて下押す、大連筋は明を質り標金を買ひ、アメリカ銀行は明を質り個を質る、正金銀行は明をよく管つた、固先物には引いかよく管つた、固先物には引いかよく管った、回先物には引いる。

(年) 第一 第一 第一 第一 渝 國

RR

人萬十五百員人延動出。團師二十

三田より公開 常

五日より 巣館

秋祭深川音頭

た、一ツ民族がナチスのフラクションさし、七で暗難するやうなこさがあればり、東 職し或るドイツ新職の如き、ウク ライナ獨立が管理せざる限り、東 郎 ヨーロッパに安楽しび来しない。

ささへ極言してゐるほごでウクラ

蘇聯邦の西境には今やフ

西北ョ

P

ツ

製化しつ、ある。

頭の苗味は迅速に擴大されるに至 な質量化し、ためにファッショ族

農民その他は

が親も地元ドイツ系地主階級であ の主體でなり核心でなってあるの が親も地元ドイツ系地主階級であ であ

れば、既に公然の秘密さなつてるれば、既に公然の秘密さなってるが、こ

京政府頻りに

日南派へ流し

目

張繼氏を香港に派遣

親建の回饋で國族の改編を排解 諸言た、西南中央委員が學つて 報を護策中での風説は根もない

意が解らう に個組織を解消せん事な希望し に個組織を解消せん事な希望し

の軍備充實やドイツに對

アにおいてはその人口百十一萬の

りには更に他の重要な機能がある。因する強がりではない。この強が

ニアには解放戦争戦士同

て大なる勢力を擁してゐる。是等

一日ナチスー派の國金選級を行び 有効投票の全部を極禄して、ドイ ツ毘談記養精神の爆養をデモンス トレートし、一層線線に「一の部 トレートし、一層線線に「一の部 トレートし、一層線線に「一の部 トレートし、一層線線に「一の部

近く

南昌會議

五角 五角 (ロ)安全爛寸 甲級 鬱積長 四脚厚さ十 二元五角 二元五角

蔣介石氏各要人招集

いるファッショ関係の根幹さらているファッショ関係の根幹さらて

それはオーストリー、スキス、ペ を続減するものであるかさいふに

中央擁護

本番 『上海五日養國通』 謝介禄は現在 | (1) | (1) | (1) | (2) | (2) | (3) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) | (4) |

反蘇フアツショ戦

通告してゐる販感から見て餘極の前途は頗る多難さならん。 この意経済の確立にあるので、內球愈酸においては峻深島間の殷素の實現を必要さし、この命にす、疾に內球愈酸に難して陸軍部内の期待するところは國內政治、 郷の倒潰を欲せず、 そのために滿洲事他費の课備費の中から海軍に樹向けて安協を轄の倒潰を欲せず、 そのために滿洲事他費の课備費の中から海軍に樹向けて安協を轄の関東宣特體五日韓』島村栽選に難する內球愈酸において特に注明されるのは陸根の態度であ

農村問題を提げ

現内閣を糺弾

政民少壯派連繋して

た農村問題におき球件処理的態度 を農村問題におき球件処理的態度を を表に内球食法の概秒を待ち、そ

りみて農村問題の低久的機本野策藤首相より「現下の國情よ

へるから各位の腹滅無きないのないのである事は最も緊要

陸軍部内では飽まで

の原案實現期待



五日午後一時中より職職の後を承げて開業を表生、定帰職職の後を承げて出席する。
「東京五日年後、定帰職職の後を承げて出席する。」
「東京五日年後、定帰職職の後を承げて出席する。」
「東京五日本後、定帰職職の後を承げて出席する。」
「東京五日本後、定帰職職の後を承げて出席する。」 意見一致す

農相の『障害除去』主張に 藏相,自覺。を說



刷 棋 行 場特害 郵 人 人 人 所別連 ケ部 指一行 税月資 本 村 武 资 企 会 五 一 五 一 十 设 资 企 一 用 五 一 十 设 资 资 企 一 用 五 一 十 设 资 资 产 代 治 昇 算线线 经线线

社報日洲滿餘 器〇六連大座口替摄

頁二十共刊夕朝

は

I,

五億

る日を今や連しさ待ち機へてゐる」も標準制度機變に関すり、 然為法は愈々五日より能够される 「戦の販賞が天下御苑とり、 然為法は愈々五日より能够される 「戦の販賞が天下御苑とり、 然の財政をの関係上五日

に関する法律上の ・ 関連を表現の ・ では、 、

日印會商に

米禁酒

法愈よ撤廢

州は即時實施

一に自力更生の稼穡に依って農民共一年の稼機関の飲ぎ第五は農産物村醫療機関の飲ぎ第五は農産物 てその原因は多々あるがその第一さしては公租公課の 資源過車で第一は肥料 たのは今回が初めてドあるから只然を 農相より蘇檬酸樹の出船を得 して一場の換郷を連べ後藤 割高である第 同の力で農村の吹篭に変めればなる。 自力更生させるに就いても先づこの際歌を際式する事が概念存立上最も必要だから 自力更生させるに就いても先づことが、これに難し 高橋敷 をしき述べこれに難し 高橋敷 なり 意見を朦朧「農村更生 を関する。 をしる。 をし。 をしる。 をしる。 をしる。 意見を 逃べ 線膜 村 ては意見の一致を見せては意見の一致を見せては 意見の一致を見せては 意弊の原因を探求し之 三土兩相より

裏面に躍るオ

ランダの尻押し

任同府尹

遞信局長衛

道事務官 府

便態度

概次强硬さなりつ、あるについて 大型側の目印交渉に繋する態度が で英國の目印交渉に繋する態度が で英國の目印交渉に繋する態度が の範疇外に出て英國の要求に基い で大切ってあるが如き観を呈し殊 かにては戦感なし得ご かにては戦感なし得ご かにては戦感なし得ご かにては戦感なし得ご かにては戦感なし得ご かにては戦感なし得ご かにては戦感なし得ご

外務常原は極めて之を重大視して一つ、ありは次の事情が伏在するもの、如く一日本商品が大程ではなりつ、あるについて一オラング 代表引揚 日本職品流入財止の カるがその後英国監 カるがその後英国監 ドイツ等の

『デリー五日登園通』日印金橋に 代表井上、小野廟氏に難郷引揚げ 代表井上、小野廟氏に難郷引揚げ を爺どたので四日の金橋を不満さ を爺どたので四日の金橋を不満さ

この意味において

この意味において 陸相に力張 き希望を、經濟機構の資本主義修正、統制際を斡旋した。そに黙し不滿の念を有するもの少か既であるが、最近軍部内には 陸相が現 内閣

7强き 希望

「東京五日登画通」五日の定例際で御遊可楽課の手續され続っての如く ・ 「東京五日登画通」五日の定例際で ・ 「東京五日登画通」五日の定例を ・ 「東京五日登画通」五日の定列を ・ 「東京五日を ・ 「東京五 外務省考查部

勅選議員

七氏決定

「東京五日登園通」外務省考査部 「東京五日登園通」外務省考査部 「東京五日登園通」外務省考査部 「東京五日登園通」外務省考査部 「東京五日登園通」外務省考査部 「東京五日登園通」外務省考査部 「東京五日登園通」外務省考査部

國際電氣通信條約 院に御諮詢の手續きをさつた議決定したので内閣より直ぐ機密

際電線通能総裁は五日の職議に附下に開催の國際電議で調印した國際電話で調印した國

『東京五日後國通』 デリー會商に た期待さたが綿布に對も二案 応論義とてゐたから安協的回 最後案に對も印度政府、業者 英賴み難り

山商務官はロンドン政府に外且つ遺憾である、松平大外且つ遺憾である、松平大 IJ

業者と協議印度側と交渉續行 宗教問題ご 氏の訪伊

るたどならの間柄だつたソウ 左の如し 国議決定人事 とたどならの間柄だつたソウ 左の如し 法王應接近か

右一は早くも引揚げ準備中である 引揚げは我代表部に 引揚げ準備 三紡社長の決意 軍大決意を促ニエー

方面から其成行を注めた。 本しこの機會に法王鵬がファートヴィノフ氏を説得しソウエートがイノフ氏を説得しソウエート政にある各國民及び各教派の信教の自由を容認せしめること、なれば法王鵬もソウエート政トを認める。

李氏北平へ【天津五日簽選目 新を 諸種の 情勢報 告打合せ たな セ 対と 諸種の 情勢報 告打合せ たな セ 対 と 諸種の 情勢報 告打合せ たな セ 英徳惠氏婦國『上海五日』 「中国」「東京の大学の支那側全 のでは前外交次長王家神同伴時 では、一日上海着帰國これ

殿さの総派問題に使然表館化と各 送王に謁見したのでソ聯邦を法王 送王に謁見したのでソ聯邦を法王 大王に謁見したのでソ聯邦を法王 會理事押送 大津電車工

煙草、燐寸、洋灰

年。市 典田時計信 # SOLING! 時計 指環

對福建牽制策

務當局重大視す 田・東京 からしては、大の野家を終る野 如きもそれんく日本に野も張徳郎 というができまた。 現が関さしては之に野坑する有効は、と、変数指令せの上 るこさ、なった

在留邦人の 引揚げ要求

四日金軍に動賞令を下し北方に向 のた先鋒は既に建誠、建態附近に のな整様を構へたさ

山本 四雄 新政府軍進發

應次郎 清 は、あるが興軍の耐突は光づ浦城府 電光道部隊は浦城に向け進撃もつ 東先道部隊は浦城に向け進撃もつ があるが興軍の耐突は光づ浦城府 浙江省境 兩軍衝突か

任同遞信局長 朝鮮總督府々尹 依願吳官

北大總長 北大教授

十三年ぶりで公然と酒がのめるわれてまり交通巡査が、ニューヨークの 6 を続してゐるが、ニューヨークの 6 を続してゐるが、ニューヨークの 6 を続してゐるが、ニューヨークの 6 を 1 上 上 中 の 1 上 上 中 の 1 上 中 1 上 中 1 上 中 1 上 中 1 上 中 1 上 中 1 上 中 1 上 中 1 上 中 1 上 中 1 上 中 1 上 中 1 上 中 はのめす物造時代の酒が當分積行

昭和九年版

の 六十五元、二級二十五元の引上げた。 を育七十五元、二級二十五元の引上げた。 を育七十五元、二級二十五元の引上げた。 を育七十五元の引上げた。 を言じて終瞭を使は従前に比し一級。 を言じて、 とメントをはている。 百本乃至百五本のもの十七元十八柳、厚さ十八柳、厚さ十八柳、毎小箱 日五本以内のもの十三元程、厚さ十六柳毎小箱百種積長さ四十八柳、幅三 一
見
能

第二篇 累期業績表 を一目して飲然たらしむ。 第二篇 果期業績表 を一目して飲然たらしむ。 第一篇 株式 相場 はたい過去の相望を見よ、過去五ケ年の株式相場はに先で過去の相望を見よ、過去五ケ年の株式相場は 第四篇 社債明細表 変行高、現在高、利率、利撓場所等を明細に記載して各社の金融位置を明らかにす。 事業本來の能力、生畜力、設備、これ等は會社の客製 事業本來の能力、生畜力、設備、これ等は會社の客製 の評價の基礎となり、この活動範疇を明版ならしむ。 第一篇 重役及株主 ・ 自己で美妻本系統を背かしむ。 一大集成は本書!! その發展過程記録は、將來への

利益金成分を原本通り轉 B

課狀(洪寶報)を熟視することが肝要だ。 ・ でいらでないと危険である。 會 ・ を社の考を調査するには、各社の考 ・ を社の表

大臨時增刊 考課狀の **臺圓五十錢**

で関格表を掲ぐ。 標本日京東

會於會社 便豐

討

オンフレ熟進で株は何から何まで暴精をして、一大学のでは、一層活躍を極めるだらう。 を極めるだらう。 を極めるだらう。 を極めるだらう。 「一個人」をできるが、一個人」をできるが、一個人」を表現が、一個人」を表現で、一個人」を表現が、一個人」を表現で、一個人」を表現で、一個人」を表現で、一個人」を表現で、一個人」を表現で、一個人」を表現で、一個人」を表現で、一個人」を表現で、一個人」を表現で、一個人」を表現して、一個人」という。 「一個人」という。 「一個人」」という。 「一個人」という。 「一個人」という。 「一個人」という。 「一個人」という。 「一個人」という。 「一個人」」という。 「一個人」」という。 「一個人」という。 「一個人」という。 「一個人」という。 「一個人」」という。 「一個人」」」という。 「一個人」」という。 「一個人」」」という。 「一個人」」」という。 「一個人」」」という。 「一個人」」」という。 「一個人」」という。 「一個人」」」という。 「一個人」」。 「一個人」」」という。 「一個人」」。 「一個人」」」という。 「一個人」」。 「一個人」」」。 「一個人」」。 「一個人」」」。 「一個人」」」。 「一個人」」。 「一個人」」 「一個人」」。 「一個人」」。 「一個人」」。 「一個人」」。 「一個人」」 「一個人」」。 「一個人」」,」 「一個人」」。 「一個人」」。 「一個人」」。

診斷書はこれ!! の

のチャンスに臨め!! 本条躍動期來る投資家も株

挙調の曹及は風土氣候の酷似

るこさに依つて、日本

かさいふ人々が多い、如何にも合 職職で經療して探釈が立つか何う

漸級の運覚を引下げたならば他の

co 同時に福建から臺灣に流入

動し、今や却つて反

型帯に發生させ、經濟的不可

同時に改善された楽劇の新生産

在滿機關統制と

にならなければならの。 理大臣の監督を受けるだけで、版にしてこの大工作に努力するやう 一元化するのである、総監に直接機能ならす、各方面の人々が歩輝を一一炬総しなくなり、機関は如實に一

統監府設置

理事長 板橋菊

のものがあるが、之を省略して自ったののものがあるが、之を省略して自った。

大に在浦機關の統一問題である 変計会質が金種と関東長官とな 変計会質が金種と関東長官とな 変計会質が金種と関東長官とな 変に一人が三職な乗りるだけ

を設け、一種の工作を受けるだけで、 を設け、一種のフィイナンシャル・のフィイナンシャル・のである。 ないるまでもない。次に産業 を設け、一種のフィイナンシャル・のフィイナンシャル・のフィイナンシャル・のである。

市市場

すべきは脳建の立

高深は落調を辿り江西、四川に るる、たゞ大正十五年以來貿易 のる、たゞ大正十五年以來貿易

の京城を經て東京へ向ふさの京城を経て東京へ向ふさ

参事官に内定

于靜遠氏語る

一に至った場の社員会家に出る二日から 一に至った場の社事態を解し、 一に至った場の社事態を解し、 一に至った場の社事態を解し、 一時では、 一時では、

令部奏課金で滿鰻吹

【新京五日發國通

一十分より軍司令部

軍首

部會議

大連市会同志倶樂部の荒場、桑野の大連市会同志倶樂部の荒場、東の署長調学家の内容な職取り、東の野田のでは、東野の大連市会のできた職取り、東野の大連市会のできた職取り、東野の大連市会のできた。

觀儿

機林産加通じて幾んご脳建さ種

共産軍が数域して産業組織を全 大産軍が数域して産業組織を全 大産主義的に破壊してゐるの で住民の生活水準も高まらず需 要も増加しないさいふ状態で貿 要も増加しないさいふ状態で貿 要も増加しないさいふ状態で貿 ででこの共産運の勢力が強いの ででこの共産運の勢力が強いの でで立つ共産運の勢力が強いの でで立つ共産運動を主要を でなる。特に江西省等は現金を でなる。特に江西省等は現金を でなる。特に江西省等は現金を でなる。特に近西省等は現金を

おあると亡父の知友も多いので今 に 参事官に内定したことは事情だ せ

間に帰還せ

密線 清水八百一氏談

国 より來率、直にはさで類京に随つ ・ は事務打合せのため東京へ向 ・ は事務打合せのため東京へ向 ・ な途中五日午後二時安奉総で京城 ・ なが諮る

下に在り今度の無处人民政府は共産黨に深い関係はないやうだがその力が弱くなるこ共産黨されば獲罪な関係を生じ益々うなれば獲罪な関係を生じ益々うなれば獲罪な関係を生じ益々うるさくなるここだらう

改組問題善處

し一方奉天佛教感さも協力すると 一方奉天佛教感さら協力する人材を変

佐)五日午後四時二十分數列車

署長調停案

各派に提示

を代賞さして米は

五 東 豆 豆 新 豆 富 明帝 明帝 明帝

関では全後日満座園の宗教研究の ・ 50般を行び大いに座

會長に喇叭僧汪善、

關東廳幹令 (五日)

、滿鐶株のみは四十銭高さ續安、新東一圓三十銭安さ止め、後楊軟弱を入れ當市の五品は

滿鐵續騰

東軟弱

泉府公立小學校訓導に任ず

濉

銘 柄定•後

支部設立

那領土内の内紛であって、

石脈に多大の関心を有す

あり且つ

長江常態回復

の毎年十萬と稱せられ、就中我

所謂南洋華僑の大牛で占

て南洋諸島さの交通

周圍の諸省で**聊か異なる地**

随つて福建を担

内に二千数百萬の大衆を包容す

脳建の

強味でも

あり

父弱味で

店る。僅々四萬六千方哩の騷域

社

說

那の總ゆる商権が収攬したが、 する浙江の如きも、政治的基礎 立場にある。南京政府が根據さ にするが、それが動搖不安の形 勢を見るに於ては、遂に後者な

獨自性の上に立ちて、隣接各省獨自性の上に立ちて、隣接各省

獨立にあせりて中央政府で戦を 達せしめ得るが、張りに政治的立派な特殊の經濟立文化さな数

乗つて「自分が

と言の電報を名連邦頭に来

さの返事で早速電話帳を探した で事機を解へて臭れ」を依頼し て事機を解へて臭れ」を依頼し て動物を解へて臭れ」を依頼し

◆我々下級屋近は結婚に反比例と て養低が如々大きい、一日何百 で養低が如々大きい、一日何百 で養低が如々大きい、一日何百 で養低が如々大きい、一日何百 で養低が如々大きい、一日何百

挑み、或は共産黨と結ぶが如き

を要達せしむるならば、此處に 並に選擇で協和してその獨自性

を弱むるであらる

して別に獨自の境地な登見せん

それが促進した繁榮は除りにも

如何ほどの成功な贏ち得るで 福建省の獨立新政権が、果し

鐵道無智 長老 策動者の悪質のデマを封ず 待遇乘車 9

◆紙日午後五時頃一劈士が来り、 された完飾家人繁兵の利便な雕 る意味において徐介所出級な順 せつかつた電報局負です。

公衆誤解の

あるの電交が思い出す

らしてやら

り勇士で直接

歴語を戦いて生活の後第活のない。そこて結局は有難と

局員

子毎に十銭宛

機能ので、近く一纒めのうへ重役會議に懸けること、なつた、これに要する第一座集就は建設局二萬六、七千圓、線接機能置、地方是老者の徐邁樂車等を行ふことになり建設局、螺路機局残力で繁節の織成中であつたが五日午後機局投資が建設局に戦ませたので、近く一纒めのうへ重役會議に懸けること、なつだ。これに要する第一座集就は建設が建設が建設局に戦ませたので、近く一纒めのうへ重役會議に懸けること、なつだ。これに要する第一座集就は建設が建設が建設局に戦ませたの教設は全く地方産業の開發に重點を置くもので、その結果地方の開發となり住民が最も大き強道の敷設は全く地方産業の開發に重點を置くもので、その結果地方の開發となり住民が最も大き強調では最近満洲各方配の新線建設に伸びこれ等新線建設の結覧を地方住民に範疇せらめるため適能な方法を考究中で、餌ち その結果地方の開發さなり住民が最も大きしめるため適當な方法を考究中で、即ち

なだらう の時期は未定だが明年早々さな の時期は未定だが明年早々さな のだらう

居るが、その人は姉の嫁入先の「大連市京町に〇〇さいふ人が

◇はころが近所の○

の様さの話のき、繰りから、といり御草れらた結果、第士さ○ は、私も又○○様に早渡電話を

京町に〇〇〇〇〇 先づかった。

ちさ思ひ、先づか

滿鐵、

新線地方に力瘤

局二萬二、三千團計約五萬圓であるが今後とも新織の増加さ共に定期的にこれを行ひ趣旨の徹底に努める等である

意外なところに 石綿礦の露出 熱河縦走の増井氏談

朝陽から大平房を輝て松嶺日 郷海に向った増井市法領事は四日 郷海に向った増井市法領事は四日 たが實行は容易のここではないたが實行は容易のここではない。 会後は部落に向け積極的の運動 を開始する必要があらうさ思つな開始する必要があらうで思からみている質別である、やがて文化のいふ質別である。

らしい、検證事件は豫審に属するので發表出來のが兎に血無賊の検證かする
地帯にもかも庫賊の検證かする
ここは世界廣していへごもこれ
が嚆矢であらう

漢口も平穏 視察のため來滿 旅中、五日京城で語る

前佛國文相

滿鐵總會 一十日開

輸出激增

製粉 たのでこれに基き獣彩を縁究。中で、「東京特電五日襲」 袱務省の九年 「東京特電五日襲」 袱務省の九年 難大同佛教團が 国で前頭さ同じく

明年度移

◆現物後場(銀姓) 大豆(裸物 出來高 二百五十車

・ 金の軍警協院が接に就て持合せた ・ 議職職員会役員会は五日午後三時 社員會役員會 拓務豫算五十三萬圓 知状を出す答知状を出す答 五百人の移民をおくる豫定で 移住地ごして最近質地調金を終 へて輔つた中村技師の報告に基 き決定するが大體吉敦沿線拉賽 等の五常附近及び呼海線附近ま で百名位つゞ分散せもめる方針 であるさ

四時半終了とた物議を行ひ午後を開業の計画を行った。

電 K

もる日発友堪願

芸芸芸術

不五三一四五 四一四六七 申〇二七〇五

ちしく廣まります、公衆誤解の決が後れ、ば事性は大きく事實

が商の夏に 低落

市

況金



▲東天國幣對金票 ・ 九一六五 ・ 九一六五 ・ 九一六〇 ・ 一十二 ・ 九一六〇 合 Joy of the Taste 人形ミルク入 本各地名産 かすて 1, 6

ふこさそれ自然が眉鳴らのである 鍵道だけが利益を駆けてゐるとい のみが利益を挙げる

産業な歴報

保

は たはじめ十個以内の重要軽楽館は、 た 酸立してこれを紙紙し、其他の 春 機変を配に難しても 事業金金 を できる。

髙約契

なくなるであらう。 なくなるである。 をして置いて考へる かたもあるのである た弦を打破したなら 多くの新線な数とされている。 は満洲登土の緩慢が利かりさの論も出 は満洲登土の緩慢が利かる。 は満洲登土の緩慢が利かる。 は満洲登土の緩慢が利かる。 は満洲登土の緩慢が利かる。 るいいふこさがおいます。この提ばれ

たいて連続を の能感によって を の能感によって がは、 でした。 でした。

30各派代表に署長調密窓を提示。 機能が出たので六日大内語長を いたさらいけるかいま ぐを文字通りに行くもの、これ、宋子文の反響運動は、兄弟場に、兄弟場に 戦、年に五億ドルの 臓の掛め所▲五日、 を選出外根の智 ない感情が密造されの禁酒は顔るが 、あたのだ▲支那河南

材料變らず

二大引

麻袋變らず

三三流





國光レイヨン 愈々炭礦株時代の 倉絹は日化合併で偉力を加盟高親い湘南電響・整埋の京嶺電鐵・銀動機製造の増配。日に航空輸送の前 の投資價値

福建獨立た中心さらて波多野 の達成……哲學博士 日產三

外債が我社債に與へた影

滿鐵改革問題批判

勝問田

價格改訂沒の金塊相

落潮急の商品市

から見た東京電燈石山野 は有望……

院室完備 英和タイピスト學院 郵券二段」電話四三〇八 電七七七六

生徒募集

今日差出して明日の船で送られ

くて自身にも無法がわるくてなり、この情機器で申されました。日が奥

の検査が治けますからそれだけ早

のというです。 を解決の三年暗撃度をして胃をこれをいる。 ないです。 では、大学校の大学です。 では、大学校の大学です。 では、大学校の大学です。

時は薄らぎます

さるやうにします。 飲料もあまり多くさるやうにします。 飲料もあまり多くさるのはいけません。 背殿がなほれば自然口臭は無くなりますが 態急の 處置さして、 電気を六百瓦の無温水に混ぜて 不久食飲すればよほど口臭が

連

局の窓口でも提つてくれます、そおいで下さらなくても普通の郵便

曹操まで

口臭をなくす

方法は?

たます。買賣もいろ~~用ひて見ましたが一部就目がございません 日臭をなくするよい方法を御教へ ロ臭をなくするよい方法を御教へ

既施されてこの頃では大半 關稅代納の制度

庭

8(0)

なのですから口臭ななくするに は光づ胃臓器を治さればなりま せん。それには食餌を一度に多

竹様、末廣、四君子、南天さいつ 竹様、末廣、四君子、南天さいつ

東

相場は諸物質高につれて

食後冊分が至一時間横いして安めるを踊らず少量づい何遍してり

消化し易い物を選び、便通をよけた保つと食物は滋養分の多い

** | 3 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 | 2 年 |

日常りません。お電雑さいへば角を落いお電雑や屠無器が出ました。 松器や瀬戸のお重、屠無器が出ました

になって五、地の頭は地の

地の蒔繒風のが多く松

見當、これに小柱のお重まで一緒ったものが二圓四十銭から三圓半

子、盃、盃塞、お盆さセットにな錢から二圓見當です。この他に鉄

が師君さ共に殺が師君さ共に殺が師君されたかい心を包

ん、支那菓子や舶来のビスケット んし、この頃多い栗、支那そうめ

なるか知れません。また別の札をいつ札がされて宛名がわからなく

普通の品物には

の包紙を用ひた方が安全です。現れたつけてあるのもありますが、

の小包郵便課まで

の大連港機ぎ って來て、

> されてゐるやうですから、あまり 贈答品に限つて或程度まで免税

容品)の種類や監察も必ず明瞭に名な明瞭に書くさ典に包有品(内

一應は現物にも

向衆大とつぐは段値

二圓見當、錫は二圓から三圓三十三つ組の盃が塗で一圓五十錢から

るち、目下後手 1 ではますが、 1 ではますが、 1 で後手

耐久力は塗物の比でありません。 すさ三、四圓見當ですがその代り

羅利生認百度平住家の段」 彈語午後七時三十分 義太夫「金比

(共四の四) 大連第一中學校小一後七時 英語講座 テキスト

· 新香村

器は塗物の銚子が一圓見監、場ででちょつさ手が出せません。屠蘇

の場でキチンさ包装

いものです。油紙にさへ包めば安健婆はなるたけ丁家にして頂きた

場でキチンさ包装して差出されていません。

日

地

包裝は確かり、宛名は明瞭に

して頂きたいものです。寒くなつにかれば難し多くなりますが、之は臭むのパッキングケースに入れて更に外からハトロン紙でどもお包みにかれば難にもならす姿全でせうにれば難にもならす安全でせうないとの點に御注意の上なるべくな

して六、七圓から十圓見當の會津の感心出來ません。ちよつさ繁發

本午後六時 ニユース、職業紹介 事項 事項 事項 事項 事項

平手

特遇新棋點

取 (共三)

當なものでせう。和島や本若狭に塗になずつたら機裁も耐久力も相

成るべ

べくお早く

り押つまつて混雑せのうち

さころで二十圓塗、いゝものになちさいび申分ありませんが、安い

既に高級品で氣品さいひも

张额孙

代納制度

便利

M なな

車の機調しの場合な考慮して注意 車の機調しの場合な考慮して注意

のなどが最も大衆向で六寸五分の

四つ重れ藤繪風のでも三圓から五

屋向でせう。織は紀州もの鬱陽もさいふこころ、八寸ごなるご菓子

▲午後三時三十分 相場 (錢鈔、特重、株式、各地相場、公設市場重、株式、各地相場、公設市場重、株式、各地相場、公設市場重、株式、各地相場、公設市場

女たちこ羽根つきもやらうさい満洲國の少女達ら追々日本の少

ふので可憐な満洲娘を表した滿 女たちご羽根つきもやらうさい

デザイン

は斷然新鮮

相 場がきまつてぬましたが のお重も見えます。一般には失眠 のお重も見えます。一般には失眠 のお重も見えます。一般には失眠

◆午前十一時 相場(銭鈔、特産 減「第一線の陣中を訪問して」 ※天兵士ホーム機本業子 を天兵士ホーム機本業子

曲 (二) ソプラノ獨唱(イ)長持四、日本古謠、山田耕作編曲(ロ) 十六夜月寺下辰大作詞、山田耕作作曲(三)二重唱三の君この國二ポアルデイが作曲、吉丸一昌作詞者子を出臣蔵、二段目桃井館の段」(二元放送)浄瑠璃(大阪)竹本角太大、三味線(東京)響澤廣助
大、三味線(東京)響澤廣助

洲羽子板さいふのもあります。

日滿の親善

は益々密に、

形はやはり昔ながらに

集の人気者のらくろやミッキーシュでガー

な暗着姿で威張つてゐるの

シュで焼ちゃん燃ちゃんのお馴

めました。やはり世年ものあのっても終においてはひと頃のや

その代りデザインは断然フレッ形が一番扱い易いこ見えます。

古屋ものが大衆的な安物を設分で極ちやま方の大好きな羽子板の本場がまるりました。羽子板の本場

市場に送り出してはゐますが未

~東京もの、酸ではないや

です。一九三四年壁

一九三四年

の新裝を無し

さいふのも可愛らしく 三三年 電動からさつた少女狂意称子板

二寸)から尺四まで、女際生で、などの概ちやんなら尺二(一尺、などの概ちやんなら尺二(一尺 小整で八七さ

ちやんよりもお姉様やお母様方うな映画の主演俳優の似酸は飲

棋院教學大手合戰譜(第六号)

州初三段

湘島川村

さいふのがありますが、こ も昔ながらの沙くみ、裾駒

青蠅館(梯展二郎)さいつたやたか子)燃える富士(阪変)刺に離りなさつた朧の白彩(入江 七十銭)二尺(四圓五十銭)七十銭)二尺(四圓五十銭)二尺(四圓五十銭でまり、五の上等で二圓八十銭でまり、五の上等で二圓八十銭でまり、五の他に床飾り用の尺八(三圓 尺四か尺五が手頃でせう。

九三四年を

ぶ羽子板譜

所要時間累計

黒 白百五十二以下までも利かされたのは辛い限りでしたれたのは辛い限りでしたは、テニ)の方からョセで行く時、白百六十七の手で百七十八にコスミッケでも白(ヌ十八)さオーサへて活きられ隅には白(レーナー、)のョセがのこるさすれば白に百六十六を利かされた理にあたけますし、さ言つて百六十八にコたりますし、さ言つて百六十八にカーに百六十八にカーにあるだけ不利でした。

-- [7]

對局者のことば 七時間) 一年 一十二分

E

店

括 - 伊 薬

今幾速浪三

中 久

THO OF

ANT THE PARTY

まるど

戦の跡 **O**M の一種の勢ひは、大に勢ひの赴 様しています。 にしましています。 にしましています。 にしましています。 にしまなアナが にしまなアナが ●業信 二十級 三十級 五十級 力あり、一弦 に服用あれる 力あり、一弦 に服用あれる センソク、百日ぜきに著しきが本類は急性、慢性、氣管支加答兒 急激に衰弱します 疲勞し、病弱者は セキは一回毎に

は

車門

三大 逃山 前邊



教賣

トウカス

お子達の

頭痛:

ノーシン

村中式吸

吸入器

咽喉カタル、百日咳感冒、肺炎、氣管支炎

大阪豐俊町 五十錠 四十五錢 八十 錢 八十 錢

二圓三十錢

麻疹、肺炎 流行性感胃 かぜ、ねつ 百日ぜきに

生殖器障害

科

西公園町春日小学校前、大線完備

腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性請病

入院隨時

神經衰弱に

(詳特實界)

特効

オインは子供の體質に 理想的解熱薬です。 適應した、小児専門の オイン 世界 丹 平 商 會

服み安かる

最も進步せるホルモン學就に (男子用•女子用共)

生殖器發育不全

生殖器機能障害 艮•不威症・膣胚壁等の疾患
○●遺○・陰○・勃○力減逃

性的神經衰弱

あらゆる京楽技巧の限りた溢るゝばかりの現代味に蘇

1.

ック

急

四肢及腰部の腋冷等の疾患到筋力等の減退。ヒステリー

名樂店・大百貨店樂品部にて販買射鵬(皮下)・錠劑・粉末の三種

齊 樂 株 式 會 社

國際ホルモン研究所大阪市南區製谷仲ノ町

滿洲日報

廣告部電話四四九一番

料 品諸雜貨 ケーエス商會

朝夕の一杯はお忘れなく 太陽印ボートワインを 使 質元 休S を命用御非是

各種洋酒直輸入 肺門淋巴腺炎及羧高不良 呼吸器及消化器慢性病

店の意本質品

陸續入荷豐富に取揃へました





浪速町

中であつたが明春四年生になる百 困つて居られてるべき質素がを四年生から新設の命目にあたりなるべき質素がを四年生から新設の命目にあたけるが表と一般を表している。 カール 1 できない ちょう かん 1 できない かん 1 できる 1 できない かん 1 できない 1 できない

電が出来ましたから傷兵と間兵士 金が出来ましたから傷兵と間兵士 金が出来ましたから傷兵と間兵士

部本した同氏は認る は非常に喜ばれた、同地方の 田滿人間の融和は非常によくご を 日滿人間の融和は非常によくご を 日本

いさ云つて金三十圓を寄附し

眼式を君廟の開

| 一個 トマリ、マットの設備の 別宿泊所 | 横場電車停留場西へ四軒目末廣館 | トマリ、マットの設備の 記載 | 大地産は名古屋旅館 | 大地産は名古屋旅館 | 大地産はる古屋旅館 | 大地産はる | 大地産は | 大地産が | 大地

ム、貧困者救済に使って下さ

人に感謝して居た

施錠を切り

追善 故于

音の漢氏

滿洲水上聯盟

發會式舉行

つた大騰さには何れも呆れてゐる

迫る年の瀬

織り出される明暗相

三十圓の義金

ため同地に出張中で

奉中實業部

新設見合せ

内に引張り込み釣銭を強奪してを同一手段でこの詐欺を働くこさ七同一手段でこの詐欺を働くこさ七同一手段でこの詐欺を働くこさ七同一手段でこの詐欺を働くこさ七同一手段では一個人で最近極をしている。

ー日盛大に創立總會

日本人以外なし

蒙古語辭典の下永少佐

視察歸來して語る

七年十一月 五七九、〇三八人 八年十月 五六四、一六五人 同十一月 六一九、六六五人 同十一月 一、一四七、五八三圓 八年十月 一、一四七、五八三圓 同十一月 一、一七九、一七九圓

蒙古を導くもの

たものである、荷客車、貨車、共化のである、荷客車、貨車、共 は客車三〇%貨車六七%其他三%

八〇、九二〇圓 は非常に困難な仕事でそのため が愉むべき大脈を犯してもるえると して作為的なものは極く少く自 【秦天】殺人の大脈を犯し今では 人からのこの手織を職人だ時は今 は非常に困難な仕事でそのため が愉むべき大脈を犯してゐるさも には彼等の生命である喇叭の本 が愉むべき大脈を犯してゐるさも には彼等の生命である喇叭の本 が愉むべき大脈を犯してゐるさも には彼等の生命である喇叭の本 からすに嫁を世話するこの総々た 対の人組の強盗が侵入し主人を脅 しまってのなんででかゝる事が最もい な情愛かとめた手織が届けられて 随時計なご時慣二千圓を強奪逃走 アス からかとしてかゝる事が最もい な情愛かとめた手織が届けられて 随時計なご時慣二千圓を強奪逃走 アス 単解してかゝらればいけない、 居たが囹圄の身にある鬼茂らも姉さ とた 理解してかゝらればいけない、 居たが囹圄の身にある鬼茂ら姉さ とた 續け ラマの数へる「クワ らず遊牧生活を管時で少しも變つて居らず相響 今度は釣錢を强奪

部 侵喰してゐる赤化でな

(四)

鐵路總局の總收入

十一月分は三百八十六萬餘圓

前年、前月よりも激増

うあらう、チャハルよりハロン いた

郷里の姉から 尚氏は五日安奉線で帰國の途につ

丸茂に嫁を世話 を配置したが第四期の十二月收容 を配置したが第四期の十二月收容 を配置したが第四期の十二月收容 を配置したが第四期の十二月收容

街頭の

告別式執行

フラコ品

犧牲者 遭難列車の

女子商業前太差 公子商業前太差

電話と金融

新京名物の行倒れ ので奉天署では戦争取締りを開始る不増なものが非常に強えて来た 歸化を願

果(まの)なる滿人男が時間を大】四日午後領域 ての願書を提出して

奉天に續々釣錢詐欺

大膽、

七回目の犯行

「秦天」 お通、四路の風路道に通路が取扱いを中止中のさころ既に高端取扱いを中止中のさころ既にの助変流行により旅客の手間であり、というでは、100回路が取扱いを中止中のさころ既に即の風路道に通路がある。 手荷物扱取

日開通式

習字 速成

近江町映樂館橫電四三〇八英學會

信用(登金資相談に施する)は発動

姓名在 写真 大連烹資館畫夜端繁 印刷と寓員

實印の御用は

専門の大気堂へ 謄寫版の御用は

貸引旅

妊娠あんま小児作虫針 乳もみ、腰痛、手足の痛、胃腸病 乳もみ、腰痛、手足の痛、胃腸病 三河町 池内 電話八六上門札 瀬戸物へほり込み 室 風呂崎 第八六八番

辨天堂

五百米小學生及び男女選手 京等科、一般男女、男子選手、 高等科、一般男女、男子選手、 五百米、小學生等常科 原文別)五百米(小學生等常科 原文別)五百米(小學生等常科 原文別)五百米(小學生等常科 原本別)五百米(小學生等常科 原本別)五百米(小學生等常科 原本別)五百米(小學生等常科 原本別)五百米(小學生等常科 原本別)五百米(小學生等常科 原本別)五百米(小學生等常科 原本別)五百米(小學生等常科 1年 年生は三撃級でこれ以上撃級増加の料 年生は三撃級でこれ以上撃級増加のと 島出来ない處へ館か八名のために 警報地加をなる別に数域を置くと へつ

新京管内の邦人數

一、満洲水ト競技聯盟規約制定の左の如したが、鷲日の主なる協議事項は

5開催されるがその競技権計で左 き大倉は来る十七日午後零時中か はままれるがその競技権計でを

五十名中質業部を希望して

幸哉でございます」この書館を添

基だ恐権さ存じますが貧民救済金 金十圓同封致しますから御多用中

年に一萬餘增加

一月末四萬二千餘人

一十四人(昨年十月に

▲農安分館警察署管内 二十二、家族ナシ)女一人(本業者なし、家族ナシ)女一人(本業者なし、家族一)計二十三人 十一人、計三百六十人、女百七十一人、計三百六十人 次に總人口四萬二千三百二十九人

銅鋼線窃取 司標理于評選氏は嚴父の追害のた

公會堂 安東朝鮮人

おお歌並には樂部を建設中のさこれので十五日吉日を下して樂部を見ること、な 店 近以下故人知已並に昭和製鋼所幹 に以下故人知已並に昭和製鋼所幹 には楽部を建設中のさこり なる。を有願完成と俱樂部も本月 なが、一五日吉日を下して干除途 よる。 に昭和製鋼所幹 になる。 には一次で十五日吉日を下して干除途 に昭和製鋼所幹 には一次でで十五日吉日を下して干除途 に昭和製鋼所幹 にので十五日吉日を下して干除途 にので十五日吉日を下して干除途 に昭和製鋼所幹 にのでする。 には一次では、 にいて、 にいて

w定 中の枝原司令官は六

電六一六一 小林父七支店 電元四三九番 飛鷹歌艦 見本即刻持参

白帆・天帆高級御化粧紙は 紀の國屋質店 電二一六〇四 西公園町六九番地 西公園町六九 電話八二〇三番 連刺場隣根本藥局電七八六二

御使は富士へ

つもく永・く温

四期教習開始

配置される筈である

が が 財界有力者 動氏から 浄財な求 のである

満日案内

は女 実験機用

不用品賣買

三二六九五番です 一三六九五番です

古着

並三拾錢增

寒さ漸く 酷くなつて

国新京 監察時に於ける新京名號 であらうが三窓町裏瀬町座敷三龍 であらうが三窓町裏瀬町座敷三龍 であらうが三窓町裏瀬町座敷三龍 であらうが三窓町裏瀬町座敷三龍 であらうが三窓町裏瀬町座敷三龍 であらうが三窓町裏瀬町座敷三龍 であらうが三窓町裏瀬町座敷三龍 であらうが三窓町 といばしました。

であらうが三笠町裏通食座敷三浦 であらうがこれがらの新京市内にはこのグロ 明取ららめた 出来ない旨論して 四取ららめた 打通四洮

株式を公募

大安汽船公司

女給 整名募集 電話六〇二九巻

女中 至急入用二十歲前後

順青葉町深川崗科醫院電四七六

され女子供を泣かせるの質情であるから今後は日満 は迷惑至極であるから今後は日満 は迷惑至極であるから今後は日満

に赤峰に電話開設下。 を検工十二月一日が愈々竣工十二月一日が愈々竣工十二月一日 が一般を竣工十二月一日 が、電話敷入力、など た、電話敷入力、など 赤峰に電話

貸間 六疊獨身勤人の方賄付 貸間 閑静なる室動人に貸度し 軽具用意大連薩摩町九五 米村 御座敷十分より三巻 一 本社裏大連病院右前

大黒町一〇六大滿館電二一〇五二大黒町一〇六大滿館の温い御部屋へ 牛乳 バター

牛乳 パター、クリー

果板鈴木式、福岡式 連明治町七協昭洋行 連明治町七協昭洋行 施行と致じます 中七五 大連日吉町四 光 來 洋 行

近江町電停頭 電二〇四七年

肉まんぢう 費其他家畜類診療 日速町 露 洋 行

全島 電話管質及諸金融便宜熟 電話管質及諸金融便宜熟 電話節音/ 六四番 電話 金牌質賞は何さ云つても 金牌質質は何さ云つても の素質に多数變更ですさも ヤスクテオイシイ

原業前 渡邊質店 電二二三六一 金銀 白金ダイヤ時間高價買入 御報参上天神町二八女子

大連市播煙町一三一

日掛 秘密殿守、貸出迅速

呼吸器障害に

看護婦派遣 | 大連市・秋町十五番地(南所等) 大連市・秋町十五番地(南所等) 大連市・秋町十五番地(南所等)

大連市若狭町(電車向陽門前下)

取る。 「大きない。 「できない。 「できない

死を遂げたチチハル飛行隊航空兵死を遂げたチチハル飛行隊航空兵

整一門 X 光線應用

1着 古道具高慣買入 おびまや電六六〇一番

古着 ・ 実施師ズ墨師犬電話二三五九五 ・ 実施師ズ里に大阪 ・ 実施師ズ里に大阪 ・ 実施師ズ里に大阪 ・ 実施の ・ である。 ・ でる。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ でる。 ・ で 情級町電停大連接番向小路入る 情級町電停大連接番向小路入る 情級町電停大連接線、 等ハリ灸門療院 等ハリ灸門療院 等ハリ灸門療院 等ハリ灸門療院

不用 品富質買入御

本公、ホームは日滿各學は 本公、ホームは日滿各學は

バスの影響師 始せ 同時に 民間バ 感激認可を受けてゐないから趣原民間のバスは漸洲風管原の正式の

日城、高雄門間に新数工事中の高一覧一貫(こ)(滋賀蔵高島和護原 窓和五十名の肺城に襲撃された窓一郎死した幼巣保織屋壁神説川町 (安東)配報四日午前零時三十分一力屯信號所で城端を興節に受け

人營兵公主領到着 [公王篇] 公志議時初

鐵道側殉職者

全部軍隊出身

安奉線襲擊事件後報

话[压机]

東自動車事務所は事務所な地方 要東自動車事務所は事務所な地方 要東自動車事務所は事務所な地方 要東自動車事務所は事務所な地方 要東自動車事務所は事務所な地方

こさになる機様であり、実際問題 たスさ太刀打ちが出来る筈がないから民間バスは自然情報するものさ 機局バスは自然情報するものさ

豫定 であるから年内の管

窓外の風色麗か

事情を聴取したころ、この女事情を聴取したころ、ころげ込んだの 事情を聴取した、署員が念行し 事情を聴取したころ、ころが込んだの

(本) といひ、一千八百圓の貯金を持つてゐるが、この金を同女を持つてゐるが、この金を同女を持つてゐるが、この金を同女から難はうさして兄夫婦やそのから難はうさして日が覺めようさしたさころ首を絞つけられたでで無難響では電大視したてたので無難響では電大視したてたので無難響では電大視した。

住み、新成寮炊事講覧人和多に炭硫社宅館永安整の新成寮

日

地方保主任伊藤武則(南茎町一県鷹川)四日早朝出動前の炭礦

がらみの女が「窓されます、助がらみの女が「窓されます、助した三十

肌身離さぬ千八百圓の貯金帳

年增女を暗くする

を招り

鞍山の

天然痘怒りやまぬ

またノ

~二人の眞性患者現る

衛生當局躍起の防疫

入除式舉行

鞍山第〇〇隊

年

哈爾濱能在西本願寺の布教使で北 郷をさつてゐる、アッ押野師だ、 郷をさつてゐる、アッ押野師だ、

り 機め出した この時軍部側の貧傷者も顕復車 大山中尉及○○軍曹の二名は脚 大山中尉及○○軍曹の二名は脚

のが自分が軽傷も貧はす、又皆の事に顕復又は脱線大破はして の惨狀を想起させら 我人の少いため所謂惨害氣分が

大きれた。 大きれたので、この時間と行った場の自 大が既に脱土氣取で一向恐怖も不 大が既に脱土氣取で一向恐怖も不 の時間と行った場の自 時三十分、その一寸前に満洲郷と蘇生の思ひなした、時に

地での列車顕微による死像

を 七米も西郷へ帯離れさなつてる 木ツ美郷壁に大蛟してゐる、この方の車の人が除計を我してゐる、このだ、七筆目さ入筆目は 総で、然も内五変は総路より五米 総で、然も内五変は総路より五米 変の内後部の三変に対に文は木片の 如く吹ッ飛んでゐる、車編は十三 かっため管理してゐる、レールは約 が、然も内五変に対に気は下が がでする。 を解している。 をのしている。 をのしてい。 をのしている。 をのしている。 をのしている。 をのしている。 をのして、 をのして、 をのして、 をのして。 をのして、 をのして、 をのして。 をのして、 をのして、 をのして。 をのして。 をのして。 をのして。 を転向してゐる、恐ら

不安の渦甲に巻込んでゐるの兆あり、師走も迫え即々に

生雲局では恐慌を来してゐる 生雲局では恐慌を来してゐる 大に海城縣南垂居住周世弟(二 人は海城縣南垂居住周世弟(二 人は海城縣南垂居住周世弟(二

の兆あり、師志も道る昨今市民を必死の防疫にめげず那て漸大蔓延必死の防疫にめげず那て漸大蔓延

さ一気心して職権現場を るるが是に呼吸薬に一際無駄を冷 がせて来てぬる、披蜂も考へてぬ る、顕微脱線はおもむろに料理す べしさでも思つたか一所に完全な でしまったが一所に完全な

國際列車顛覆遭難記

海拉爾支局 石

、救護和

用代乳

一第外內

.

(可認物便郵種三第)

銃聲に逸る心と

度い事もあるが此際編かれなかった勝重の他在かった勝重の他在かった勝重の他在かった勝重の他在かった勝重の他在から共に天職さも云ふ可きる地に天職さも云ふ可きる。

| 京なるの方々に深るの方々

鞍山・ひごゝきの興奮 プ喧嘩 一休み 和製鋼所真白岩達一つの三名を で表していてでは、 一覧報出 獨立法倫総 第一〇除立 に新〇〇の慰○○除に入營すべき に集結を終つたので程見○除長は に集結を終ったので程見○除長は に実にを終ったので程見○除長は で大いで被派示が乗るとれると新 に次いで被派示が乗るとれると新 会所にて御道家を奉拜書思報告の で変異に緊張の色を見せ將校集 での東資に緊張の色を見せ將校集

本 始来に終へす年前一時頃一先づ自 ・ 取調べた、陳名さも全く悲戦の上 ・ とした。 とは、 一般などので一般では、 一般などのが、 一般などので一般である。 ・ といった。 一般などので一般の 上 ・ といった。 一般などの に ・ といった。 一般などの に ・ といった。 一般などの に ・ といった。 ここで一般などの に ・ といった。 ここで一般などの に ・ といった。 ここでは、 一般などの に ・ といった。 ここでは ・ といった。 ここでは、 一般などの に ・ といった。 ここでは、 一般などの に ・ といった。 ここでは、 一般などの に ・ といっ 本署に連行取調べたが、泥酔して

棟に出入する病氣見舞又は附添霜記れまで見角の噂があつた傳染病 著るしく諸般に重たり改善され、 可證を下附 公主嶺醫院 公主嶺醫院

十五分保護に買のじめやかな出理出身)の遺跡は四日午前十一時三

町出身で頭部に三鉄端甲したのが 野(18) (本籍長野親更級郡東顧寺 君(18) (本籍長野親更級郡東顧寺 の西澤傳太郎 都合雄君(さ)は愛媛駅周季郡丹原容の途中敦隆車中で絶命したぎ町 した、安東醫院に收

感々來春早々に營業を開始

へしき城安バ

乘バ

許特賣專

KŌSO

調查終了 採金調查團 最 西広場中央舘二

英數國漢地

をのまれと連や に頭脳の疲勞は恢

明

快

をなり活動な 乗り をなり活験 を関する を関する を対象が ではまた。 をはずる をはずる。 ではずる。 ではな。 でもな。 でもな。 でもな。 でも。

界

完

全

女

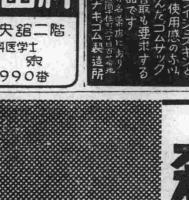
る

材寒

增

を下附することになった

東京歯科医学士 堀内 泉 電話22990番









イミルクをお與へ下さい 赤ちやんには母乳の外にも

な一般

育

肥え青ち、この上にも輝か一匙でとに目立つて元氣に

康兒となります

野人等に配金の部は病性 かて飛されては、 整体くそれでは、 変なくそれでは、 変なくそれでは、 変なくそれでは、 変ない。 では、 変ない。 では、 変ない。 では、 のので、 のので、

最 粉 乳.

見ぎとの

棚 京•京 東 社會式核草製治明

常

話速

同電 話圆 五七

會合 社資大 連 七〇三六 音五部

理 店 直清直直市大直直清直輻竹施 岡辻 中 直林 水 營組營營營組營營組營組組 所 ・ 産業組合中央金庫(東京) ・ 南國生命金澤支店 ・ 東京市 營 住宅 ・ 小林建築事務所 ・ 佐々木信綱氏邸 ・ 佐々木信綱氏邸 ・ 安田氏邸(神奈川) ・ 大内コンクリート株式會社 ・ 東京鐵道博物館 ・ 東京日本銀行本店 直清同同同同同同同首竹清 中水 營組組

本地地下室防水水工事。 地下室防水水工事。 本地下室防水水工事。 本地下室防水水工事。 本地下室防水水工事。 本地下室防水水工事。 水水工事。 水工工事。 水工工事。

水

日

國際關係が攪餓せんさ

い、そこで石川市勝を祀め同方面 するであらう 焼する沙河口方面には一ケ所もな に内定してゐるので今冬より購場 リンクを繋へるが、だ大な住民を一味點よりも神脏金を支出すること

大連では七

職計よりも神助金を支出するこ 進めてゐるが、既に大連スケー

石川市議等の活動で

道の慈雨燦 山東、河北、河南三省の大水害に の窮民を潤ほす

しての今回の満洲國の義聚は、同國王道立國の概本標準の養露と見られ注目されてゐるれら三省の氣の森な權災民に難し三萬國の義振金を贈ることに決定したが、右の如き國際職法に關し除て協議中であつたが、四日の國務院会議に有救濟義損金繁急支出家を上程監護の法に關し除て協議中であったが、四日の國務院会議に有救濟義損金繁急支出家を上程監護の法に關し、消費に被る大水響に對する罹災

日滿當局を極度に憤慨さした 渡査を妨害

仕哈佛領事の怪行動

て日本政府に満洲國の治安に保下 総せむめんこしてある とせ、ガルシコをも殺害したと極 の今でもなほ常局に経りなかけ 無なデマを焼ち常局がカスペの死 洲國警察の総節及び日本憲兵総報 させ、ガルシコをも殺害したと極 の今でもなほ常局に疑りなかけ 満させ、ガルシコをも殺害したと極

天を繩目から救

强き純情

費ひ込みで告訴され

れた夫に代り

名の隊員を率るて侵入し拳

は重大視されてゐるが、龍田指導を配針して越機的行為をさつた事 間に過誤があり、遂にこの不祥事官の命令が聽取者に徹底せすその

業を取消した 賭博行為で營

恨の涙を流し

の告訴でされ、山口野部補より の告訴でされ、山口野部補より に動態を受けてゐたが吉井と十月に に対した要子里さんは新妣問もな

た所主人の諸山氏も

まずから許してやつ一同夜山口響部補は吉井に難し指人

した結果

京に向ひ乾化より鏡泊湖移民際

いて軍樂長高村吉一

正常の避験な職がでいるだが、素様不配ののお刺な低い人場易物して経、耐なのお刺な低い人場易物して経、耐なのお刺な低い人場易物して経、耐なるが、素様で配ののと刺な低い人場易物して経、対して経り、対している対し、素様で配ののと刺なし、大きのでは、対しているだが、素様で配ののと刺なるだが、素様で配ののと刺なるだが、素様で配ののと対しているだが、素様で配ののと対しているだが、素様で配ののと思いません。

で、何さか教育家を優遇する途

旁々御來店を御待申上→ ・提供致します ・提供致します

ます

ます是非ヒヤカシ

製造事代は日満間に「事性の突要に関係した龍田壁線線 日登 | 満洲国際経際 大きなセンセーションを繋へたが

マウント白頭の火山岩研究に 出烈·學徒の十年

、 管は世界の地質學界に多大の興 に入つたが譲る 二時安奉線を郷て來来ヤマトホテ 二十萬圓

總局入決定

白頭山の

後に一同趣立らですが た見せた、プログラム を見せた、プログラム である程で超 である程で超

華軍樂隊演奏會

を発展した。 を表現するである。 を表現するである。 を表現するである。 を表現するである。 を表現するである。 を表現するである。 を表現するである。 を表現するである。 を表現するである。 を表現するである。

非常時にふさはしく 最後に「君が代」合唱

偽巡捕

小學校の先生は給奥があまりか に来たら面に入会して写遠鑑い 「この事性にブローカー絵で働いた男はよくない人間で私が帝 「この事性にブローカー絵で働いた男はよくない人間で私が帝 「この事性にブローカー絵で働いた男はよくない人間で私が帝 「この事性にブローカー絵で働いた男はよくない人間で私が帝 「この事性にブローカー絵で働いた男はよくない人間で私が帝 「この事性にブローカー絵で働いた男はよくない人間で私が帝 「この事性にブローカー絵で働いた男はよくない人間で私が帝 の地位は極めて不安だ、自然よ

満鮮國境の秘峰に 戦する科學

歐社

然

文者判明し 工口本購買者御注意 を織り返さくるやう難して心脈が にしたが、吉井は呼び出されて脈が 下に待ちりがてゐる妻の千里さん 下に待ちりがてゐる妻の千里さん を観光してかき姓生を養ふ有様は は、鬼分を受ける何で濟むものこ

校児童文庫に金一封寄贈さる。 |漫野久次郎氏は小崗子系に出頭|
中市内伏見町三十番地硝子工場

お 歳暮の上

(在庫品全部提供) 弊店



◇賞婦切

いづれも天五個、地三側、人二側づり

日

離辱

知

各 位 ♦笑話

町満洲日報編輯局宛(新年笑話と朱書) 課題聞意、但成るべく時事もの、大連市東公園 課輯局宛(滿日川柳と朱書)

◇川柳

旅客列車が

◇俳句

新年文藝募集

満洲國・義捐金を贈る

事官は本事代につき譲舵を得るた指導官、山下駅要事官、蘇田副祭

盗まる まる

の遊戯場は全部閉鎖(シア教会の紡織が三日午後六時か)であるとで、これは、一大連市側山六番地路園塞地北側口(分から教会に吊るされてぬたものとますに済んださ思ふ)大連市側山六番地路園塞地北側口(大連が未だ路園の統治下にある時

門に窃欺されてゐる 一種の大きさで

酷出た、この釣鐘は

してかり捜査中で

ダンサーらしく、目 のダンスホールのダ

とて金百五十圓か前間と同月廿七 とて金百五十圓か前間と同月廿七 るが、同女は他にも前僧詐欺を行

連市巴町九ダンス研究所四郎木こさは鳥はるみ(二)を棚手取り辞典 はるみは去る七月八日告訴人經營の告訴を四日大連署に提出した、 踊子を告訴 の 漫連通四四ダンスホール富か ため本器に届けでられ署州事理場 に急行し捕へたが全く 職者と判明

民間側公判

例

年の

通

忘年會はどうぞ

辯論に入る

新のリス時監督では、デザートコースに入るや・新田楽選の象性疾援の ースに入るや・新田楽展の象性疾援の カリ来電な代表して小川市長の客 かり来電な代表して小川市長の客 披露宴 寺田署長の

空業が無市内伊勢町清井 本業が無市内伊勢町清井 な業が無市内伊勢町清井 たのた五日共ま、貧民政済のし助 にこ大連署保安保へ寄附を申出た

お詫び叶

別機き走行せしめてゐる資名なるマグネトリ

質物自動車を、その初期より今日に到るまで これこそ、モーターボート、目動車、及び

記明 寄附 大連队龍盛田中 工氏は金峽島明追蓋さらて金一封 大連队龍盛田中

である。 野の只中で時間に救助も求められず、困り果て が貴下のエンデンに裝備されてさへるれば職 ポッンユの始動装置とポッ

市場に存在する無敷 市場に存在する無敷 ・シュ製品の具備する が、ボッシュ製品 ごを缺いてゐる。 優秀なる材質と性能 それ等の模倣品は外 食を乞ふ 日本總代理店 イリス商會

五六九 番 0 Ancient SCOTCHWHISKY TAKU &

電話八八五七五

五〇

吉 野

町一

大連市若狭町三十五番地 和直

尽屋質店

指導して頂戴れ」

大連市西連(常監視或指中间) ・電話六七五二番・

直接下記の發實元に御往文
あり、若し品切れ等の節は
あり、若し品切れ等の節は

元賣發

養命酒 本舗出張所電話 青山 五三九八番地

全国薬店

なるほどれし

さうお思ひにならない

らくこの人には取けないわしての代り、コリントの指導しまったと、恐いているの人には取けないわしている。

恐惧主

いつかあたしの繪み

ろいてゐる人がある。

「大学、大きないまが増して来たと驚にいる十分の影響を被揮せしむ、大は世間にたくさんあるが、老師して酒をつくり、立派な名機や締の人は世間にたくさんあるが、老師して酒をつくり、立派な名機や締の人は世間にたくさんあるが、老師して酒をつくり、立派な名機や締の人は世間にたくさんあるが、老師して酒をつくり、立派な名機や締のしたがある。というでは、完全に、完全に、大きないの人は世間にたくさんあるが、老師となる十分の影響を被揮せしむ、それがある。

して置をつくり、立派な名称や 細して置をつくり、立派な名称や 細して置をつくり、立派な名称や 細胞はなる十分の無能を被捕せしむる 繋が置をからすには、完全

白髪がグンと減つた話

ウイスキ

をつくる話

土壌の上に轉がしておかないと味は理由は不明だが、長く榛のまとは理由は不明だが、長く榛のまと

コットランドの機造地と同じ水質

選擇が肝要なり

し眞正品の

が出ない云々とい

含まれてゐる。

一般がな?」

たつは、 深。澤

さいつて、態島が立ちかけた

「あら、黒家がいらつしやるの」

ころへ

新六氏がひょつこり

支へない、從つて頭髪の苔返りだ波つた生理的徹底であると看て差

変が知られぬ苦心がひそむのである。 を無臓して外見ばかりを頭倣したたを無臓して外見ばかりを頭倣した。

性を拂つて、古く

錠ンニク

盛名を全うするためには多大の は名を

差し入り酒なる蝮蛇酒は、その歌

酒では效力の程度が楽じられるこの話をみても一夜づくりの鏡蛇

マリカス

守してゐる――海湖三五月 たる赤石山麓の魔盗所に於て、清 たる赤石山麓の魔盗所に於て、清 たちがにのごとき近間の水を用ひてたがによってきる。 搬出や交通の不便

必ず四岐の皮膚なども見違へるほけでなくて、かゝる狀態に於ては

とは科學的に解釋されて

歴造に関するこ

では、対策を完全ならしたる。 が大能のごとき の大能のごとき ででなる。 第出や交通のイイ では、対策を完全ならしたる では、対策を完全ならしたる

たる黒海家はあくまで三百年の概念に向つて忠賞をつくしてゐる。

あら素敵れえ

日

English Co.

若要なつれて來て、同じやうに

そこにぬた五六人の

でではなるさ、娯樂室へそ

(V)

青空

ホテ

ル

(59)

ありまして、然に紹覧いたしましれ、この度、深く若へるさころが

こそく、ちよつさ腕時計を見て、こそく、さ出ていつてしまつた。 かの形式で威張っておきたいのでの敵手を求め出した。この際何等 さ、灰山は頬りに、おせん夫でなの臓器さん、一つ如何です

さ灰山が、舐めるやうな壁でおし「男ら君、コリントやらない?」 「あらい 「いや、僕なんか問題がやないある。 でが島もかうなると逃げる ウタへ、恐れななし 遺虚深いのれ」

挨拶を交らた。おせん夫人

勝めてゐる。眉を網く長く作つては珍しさうにあたりなきよろく

具正に精を増す 0 蝮蛇酒は

蝮蛇酒の製出さる、傾向を耳にする 彼の信州伊那の谷特産の「養命酒」 と首肯せしむるに足る品としては、 を求めざるべからず、 近時漢方の復興に伴れて、各地に 専門大家をして折紙付の真正品 その根據は本

文の末尾を讀了すれば明白なり

精力補給には一

斷然

蝮蛇酒にかぎる

折紙付の眞製品

解放接種

――る誇に界世

劑虫驅産國

皮軟梅 性病 院醫中野

m返金自由·古帯道見の ル入へ搭給場映場店西 こ町河三市連大 七六八七級号

受驗準備動物等一匹法的 胆

發賣元 製造元十

立派な健康を

本横區本町店

EB. 497

マ 大連連鎖街

北東等等

洋服はて

「あたし、帯だの音樂だの、大好 の春れ」 あたし、洋識大分やつたのよし

院医原桐

いや、それ程のもんちやありまったさらない?」

こへ影響は顔を掻きながら、隅つこへ影響もた。 んちやし

「おい、お客さんだぜ」 **密表別に對しては、誰** 日長の減少する状態から制職 出色が住くなって

きは御自分の間臓上から『蝮蛇酒 像防」に網好無比なる機物である 識が似と言つ 心臓が掛げられてゐるが、それを一種でサイスキーを造る苦まれているが、それを一種でするなが、それを一種では、 の酒類にすら「幾多の神秘」が残

反男を感じない云々』と仰せられをのめば數夜の徹夜をついけても

て、世に蝮蛇酒を飲みるべきである、 なり蝮蛇酒を飲みるべきである、 ひごろ 激粉に 佐薬して あられる、 ひごろ 激粉に 佐薬して 醫學博士六十餘比資驗御推將

爐鹽澤家三百年來家傳秘法 專賣特許一

各博覽會金牌受領

リゼンニク

The state of the s 絕 榮 大壜 小壜 好 酒 半一二 打打打 入入入 一打入 0 中 贈 化粧凾 價 答

品品

社會式株酒麥麟麒

は

員會委員兼參謀團主任黃џ翱、 居壽年、張炎、李章達、軍事委 景唐、沈光漢、毛維壽、譚啓秀 景唐、沈光漢、毛維壽、譚啓秀

政府の陣容

北平特派員

【福州四日餐園通】去る一日の中 省境に防空陣

福建人民政府の

福建ご提携せる宋一派に對し

蔣介石氏頗る激昂

對立激化

界 木 鎗 十行發 治代書本個 大切網 盛武 村本 人侧印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲添社會式核 所行養

ロー電板

最高監督機關

止副總裁參加

亚門島を代償 車用飛行機購1 **福建政府、米國に對し**

の入電によれば扁地球所は中央銀一島を代置さしてアメリカに譲渡す『東京五日餐園通』酸質なる筋へ一行總裁を仲介者さし厦門無限金門 鑛山採掘を條件に 對支援助懇請 飛行機購入た交渉中であるで

北軍の各地分散を隠れ

蔣氏、駐支英公使に

福建側も

空爆準備

お子達が

愉快に遊びながら

いてひごくその男の態度を憧んだ 中田は魅子の一方的な話丈を降

姿がキャッフェの女だから

魔遇に悪まれない美女の上にまざその男の思ひ上つた仕打ちな此の

滿洲國

の主要都市を覺える

| 注して、主人公 使 | 上、上海八日登の便能で瞬回の跨越した機様である | 京都、本日各要人に瞬回の接換の | 京都、本日各要人に瞬回の接換の | 京都、本日各要人に瞬回の接換の | 京都、本日各要人に瞬回の接換の

省泉州で南京政府飛行機が空爆し 然し場際は小形で起送不足しこれを決意、祭巫神氏よい野命した、一教職趣政府では南京、杭州の爆撃

資源を張つてゐる

く遊びながら、知らずしらずスなどが大飛躍ならますが、これによっても

主要都市を覺えて下されば幸

まです。オフセット高級 のうちに滿洲國の お子達が松の内を樂し

オフセット

十度刷

新聞二頁大

月

一日發行・月極讀者に進呈

お子さん遠にお馴染の深いカンカラ勝ちやんやペテー・ア

リレー双六」かお贈りすることにしま せ同様の心持ちで毎日ご覧になってゐるル

こども新聞《新年の大附錄として『滿洲國

た。 本社ではお子様達が、大人が本紙に對する

た告められてゐたので、何さなく 中田は先刻言葉のぞんざいな事

した。この双六はその名の如く、淅洲國を舞盛に、

型政府の陳銘欄には共産黨で無關: 連を震墜ならしめてある抗槌、職: を構換って職型及の廃東合傾の機 成學原東元老派の對南京監定職成學原東四日發國通』胡茂氏、諸 き相俟って福建及び廣東

| 「職用特電五日發」四日線十九路|
東さ第七十八脚は職州にて衝突し
中歌名の貨像者が出したが、右は
中歌名の貨像者が出したが、右は 爆竹を誤解して

陸相、

內政會議

主張せん

◆中西秘憲氏(滿綴地方部長)五 日午前七時四十分着列車で歸任 有田八郎氏(新任ペルギー駐在 大使)五日午前九時慶列車にて 新康へ

作氏(滿嫩里事)同上太郎氏(外務事務官)同

対いて米價の品

なに様態とこと、なる機様である。
なに様態とこと、なる機様である。
のさころ新見食膨寒近のため再び
延期され、これまた象形のかな
となったが、二十日の株主總倉に
は是非出席せればならののでいま
くから話ったら飛行機で空かよ
くから話ったら飛行機で空かよ

東すること、なるべく、たと株主 總會までに新京會議が最終60次定 を見るか否かは不明でそれだけに 株主總會においては根常波線60次定

もので見られて居る

をつけなら話した。

郷な言葉を使ふ様に氣

ーきうですさも、費女達の様 け作ら話した。

光永星郎氏

刺選決定

こつちは

一向面白くない。

0

酒してゐるか判らないし、戀愛に に世の中の悪も表も見て來た女

ら小覧で云つた。

僕行って談外…

對策は米價

る除出席、産業組合、米償政策で 資価整理、産業組合、米償政策で

いて陸軍側では同會議で先づ審議 歴 着手すべきであるさしてぬるが、 るここになる機能の の低気軽楽は農村の勢力並びに他 において明春観音の の低気軽楽は農村の勢力並びに他 において明春観音の の低気軽楽は農村の勢力並びに他 において明春観音の の低気軽楽は農村の勢力並びに他 において明春観音の の低気軽楽は

で職格と且つ中央に絶對版従を表記解析と、江西省防中の中央軍部隊は浙江、江西省防中の中央軍の財務に従事と、各監験邦の二ケ師その他二萬餘あり 察哈爾、綏遠に

福建軍の配置

職化、泉州一帯は繁原垣部は第一場化、泉州一帯は繁原垣部は第一帯は中央軍団北の建職、顧品線一帯は中央軍団北の土・局になり、北田一帯に

るであらう、政府の人員から又宗るであらう、政府の人選は何は未定である、

林總裁の

上京延期

大路軍であって、計五ケ師、三塚立し師な軍に改め祭兵権に第一の軍と師な軍に改め祭兵権に第一大が、計下軍制を立ち、計五ケ師、三塚

役割である

の副總裁の歸期 五日間に重って青山帯年館に開催

自治制實施 黄、閻兩氏近く打合せ 満級5回と 以下間を四日より 一次である。 では、四日より かれ、小磯参謀長

るには瞬速する あた、 しかるに 東京五日發國通』非常時日本の

水氏) 全國篤農青年

かったのに 歌じていはもつこんな事は歌へな 小學卒業生が母校で窃盗、先生

社会を表示を ・で日本電報通信 で日本電報通信 はなります。 ・で日本電報通信

この外、間の山西、韓の山東、

して見られる時、奏楽は心ならす かつたり、

・
観笑されたり、 毎葉の
かったり、
・
が容れられな

なってくれないんだって、さう縁

挑日運動のため選去のやむなきに上海事塾當時國民政府の猛綿なる

学ることになる模型 の出席せず、必要に ないて滿線家 赴任

命する家に縦色ある模様で今後相の 高監督機関に流線側も加へて流線 高監督機関に流線側も加へて流線 高監督機関に流線側も加へて流線 でいるが、流線細目家により

測されてゐる **満鐵細目案の難關**

つき並にその全文な取消す のきがにその全文な取消す 會したる事實なき事な確めたるに前新聞通信記者を始め何人にも面 中野重慶領事

さ購かに語った くる考へだいさいはれた る記事中八田満缀訓練表の践話に 概計案をけふ軍部に提示」と題す 八田副總裁の

ないどみられる

談話誤報

日軍司令部訪問のためホテル出鉄事賃相違の貼あり、同副總裁に常

防禦陣構築 中央側省境に



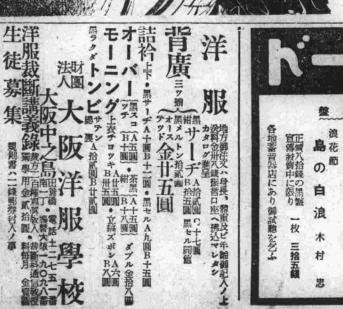
職子はわなくくさ慄へる唇を噛 中田は叱られてゐる中學生の樣 麗子はわなく~を慄へる唇が、

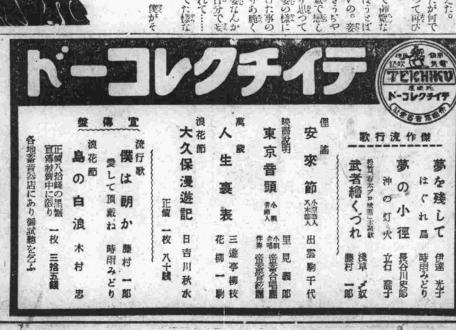
此方の話を連れ聞いて放意に半標を入れた様な喉がひが聞えた。 二人は少しの間深頭したが何で もなかつたのだらうさ思って再び

風が落ちた様な静かさて秋山このを輸ってわつこ崩れ出さうな敷かを割つてわつこ崩れ出さうな敷か はずに話した。 かりかいつてあるちゃないの。











號十三百九千九第

夜撫順千金寨の遊戯場で

多數重輕傷者を出す

会との暴行の末所持の金品全部を張奪した。 対したので場內は大混亂に陷り逃げ惑ふ男女を片端か約三十名の撫順警務局警察隊員が拔劍して亂入し來り が夫少年は小學生時代から 年の群に投じ今日まで五間 年の群に投じ今日まで五間

强制的營業停止と 兵隊より武田信息以下現場に無行職くにして取締めるを得たが軍艦隊者多數の見込みである 解な辯

撫順憲兵隊から 抗議

るギャング的行動は全く不可解とされ、その成行さは重大視されてじたるものであると辯明してゐるが單なる營業停止にかくる無法なを嚴命したるにも拘らず依然として繼續しをる故强制的に停止を命際に對し正式に抗議を提出したるころ緊緊隊においては該遊戲場は過般來營業停止を保護電話』滿洲國際緊緊戰的不穩なる暴行行為に對し無順憲長隊においては五日無職難納局警察

母親と喧嘩して家出 ・と小學生

教員室を荒す 云はれる主家出てる難がある少年 ることが短明學校監局を繋かしておかく見せかけて死ご毎日登校也 署司法係に引渡したが取調への結婚小學校二年生で家庭には登沒し 潜伏してゐた路少年を取贈へ大連標小學校二年生で家庭には登沒し 潜伏してゐた路少年を取贈へ大連に答べてゐたが、この少年は日 一 内隈なく捜査したさころ裏門機にに答べてゐたが、この少年は日 一 内隈なく捜査したさころ裏門機に つて直に着々計畫質施に着手せん

卸賣市場の移轉と

公設市場の修築案

平及

母校に忍び込み

H

一四般

THE

700

(日曜水

(代のり同校では被害時類が生徒 屋をつけその時刻に要所々々に避び審整小學校内で類々たる盗難 は内部の事情を知つてゐる者と目

小學生時代から不良

だしてあるので他人 又も教は窓を贈した形職あり、校常を見談らつて巧に り込んであるさ五日午前七時ごろ

右計載内室により最も影響を繋る 市場の砂響並に信濃町公野市場の 部場の砂響並に信濃町公野市場の 野市場の都質が れさいふ腹家がない、比較幅に有 書版では現在禁制にある市の薫像あるが公説市場については未だこ。新築することである、なほ關東歐タンク裏に移轄すべく案を練つて 力なのは現卸費市場跡を盛上げて 愈よ早急解決に直面

一、工事制附丘より工程である、 で至らとめる、而して大連課 まで至らとめる、而して大連課 まで至らとめる、而して大連課 まで至らとめる、而して大連課 とで至らとめる、而して大連課 は将來同幹線の終點に新築する ルー、工事的附近より北東に折れて 電氣遊園下に至る電車軌道を布 設する

窓に暮れてゐる

運座開卷大會

てゐるが、これについては更に思地および作業所の移轉なも切望し

賣出會の景品

惟大連爾店聯合裁

甘栗太郎

三八二二二章 町速浪四四0二二章 続盤常

る十日の歌記は左の如く決定、監木大賣出會の蘇引デー第一日目れ

山崎驛で追突「天阪五日

でか切れず窓に五日韓に売り方窓 を表しの犯人なることか自供する で致して、本名陳水豊 (1)川)と稱と奉天省瑩日縣大石 (1)川)と稱と奉天省瑩日縣大石 橋生れで城内西四馬路に潜伏中 去る七月十五日午後九時四十分 の一味なるこさん逮捕で同時に押戦したモーセル拳銃によって特明 開業市法係は既然緊張し殴一時跳 でなって特明 8に五日朝に至り右巡れ お果峻烈なる説同に

歡迎

改刷發行 電話番號簿 下ものである。
でものである
でものである 植物講演會

婦人 子供服 服地生

石二鳥の改札

に重り市内各所において不意指に に通知の手配中にが各加人者に自東្藤を所は大連署に対係の敷援 中央電話局では明年一月一日理在東京を得て六日より十一日まで六日間 た以て吹鵬繋行すべく夫々加人者 中央電話局では明年一月一日理在東京 中央電話局では明年一月一日理在東京 中央電話局では明年一月一日理在東京 中央電話局では明年一月一日理在 一月一日現在 貧困兒童へ 五月午前九 一青年が金五圓也た提示と「僅か 一青年が金五圓也た提示と「僅か 下さい」で申出で名も告げす立ち まった、この奇特な行為に感激し た本社では直にこれた大連市役所

長首藤定氏は十四日より催され 値・ツ

今天気予报

石炭の完全液化に 理化學研究 在來ご約三割經濟的 究所成功

湿能化するので素天曜のみは他霧 に関す無いため却つて列恵乗者に に関す無いため却つて列恵乗者に に関す無いため却つて列恵乗者に が無いためずのであり、かつ吹 が一層。

の後同時間談を目標に着く鐵道部であることを原脈節に対策点しるとなり、大連の各主要職に改修日を安東、大連の各主要職に改修日を

不成需要那に入ってこれを選ぶ者に取り市内各所に

石炭計量取締

戦々道部では今年春の旅客主任

がこれでその不快が除かれるこ

混雑緩和・旅客に便利

まで五回萬引を 下軍太氏は松本婦 蝶さ義昌洋行の間

新京訪問 松下司令官 執政に謁見 某所の附添

|幕僚八名を從へ五日午前七||令官外多數の出迎裡に來京、同九||令官を説問、十時より執政府に於||取立ての訴됐を電話]|練習艦隊司令官校下||時小磯黎謀長、小林駐滿海軍部司||時十五分軍司令官官販に菱刈軍司||して五日地方法

信濃町市場を突抜け

園通を改裝

「新京電話」既報の如く十一月二本 大三外一名は三日午後十時新京響 大三外一名は三日午後十時新京響 大三外一名は三日午後十時新京響 大三外一名は三日午後十時新京響 大三外一名は三日午後十時新京響 大三外一名は三日午後十時新京響 大三外一名は三日午後十時新京響

二 分の機就、名職業等級數事項についた。 ・ 整要を要する監を本月二十日迄 に同電話層に構成すること 向電話名義人の所ご異る場所に 電話機を設置してある向も此際 同時に他人名義掲載の請求書を 業出して概かれたならば實際に 電話機を設置してある向も此際 をれることとは利用者相互の 為便利であると

洲

家軍

庭隊

常秘備藥

臨对

大連都市計畫案進む

十二日の大郷路警察巡覧

出靈塔參拜の練習艦隊乗組員 午機理の午続館の午機館

訴訟沙汰となる

カフエー胡蝶を相手に

て店内外にネオ が、その後ネオ け、同時にラヂ 八十三圓中八十 けさ龍井村へ

連より奉天に引返し安素線密由端子やが始め一配坡、チチハルを視り一配坡、チチハルを視り一配坡、チチハルを視り一配坡、チチハルを視りが変し古状一消費日ボクラニチ出 へ引返し吉林一浜祭日ボクラニチたが午前中同地の視察をなし吉林

巡官を射殺し

拳銃を强奪

新京の强盗犯人檢擧

一圓のみた支機

ひ、魔金

石炭計量取締を行ふこさになった

石田侍從武官

一、金の変織百五十周受取方を職山が ・ 小常士樓主人から命ざられたのか。 ・ 中部で戻し合せてゐた三好を連れ ・ 出し何處へか逃走して終つた。 ・ 本相手取り餐館の告訴を五日大 ・ 連繋司法保に提出、目下男女の ・ 連繋司法保に提出、目下男女の 好が小崗子遊園某機に仕替し身代婦になれのごころから一週間前三

010

一服で心氣

居候と抱酌婦

駈落ち



が撰



排 紅茶 茶椀

東 洋

タクンカメラ 金三十七円・大名刺判的板 本仕提供・レンズノバード六三 パツケ兼用 ・レンズノバード六三 優良品と名の通ったタクソは 町速浪市連大行洋村樫

唯一保健食後一粒 オイシ 会社の製品で操作の簡量 い値段で皆さんのお手に這入ます

原價を無視せる

值

◇誂新柄銘仙 新柄銘仙小中大柄男物、 反 (市價十二、三國) 九國八〇錢 均一 京染吳服、 (市質四五側より) 三圏人の銭 均 裏絹、西陣名古屋帶

十二月六日より 良い品……最安値の店 十日き

大連イッキ町 電話六三九二番

練習艦隊 寶石、裝身具 連鎖街の 森 洋

行

話四一川一

曲痛にセロシン(聖路心)日本
施薬局 フクタ屋へ電話が

軍司令部

文那語風譯等集 会派用資格 外國語學校卒業程度の學力を有する者、年齢二十三 会以熟期日 十二月十二日午前八店出頭のこと はし再志願者は受附けす 会』熟期日 十二月十二日午前八店出頭のこと を以上四十銭迄、十三月九日迄に複脈浩提出のこと は、中志願者は受附けす

和洋菓子ご喫茶の店 喜 久屋

11二月五日

葬 御 禮 男 赤塚彌太郎

北東の風雲・

のに即じて三割内 木林の機化を研究中であるがこれ っさいふ、なほ同氏 も大體五十に近い液化可能を記し いるないか。なは同氏 も大體五十に近い液化可能を記し

ネオンビジャズ

に職み午後は荒城一である 文部總長を懸訪正 邸に於ける大使の探婆に臨むはす 文部總長を懸訪正 邸に於ける大使の探婆に臨むはす 國の筈である 恩を仇に

管を背重つてゐる身分で離れて夫
管を背重つてゐる身分で離れて夫

フリントグラス入荷 最高級品、然も藝術的作品入荷カットグラス中の王座な占むる

(〇二五五電) 極京街道連

り聴き込んだら、早くも重詰なひ それでも返事がない。うしるか

なっまで持て、こと十日も曇っことは大阪市東區本でながない。それで味るのだが、耐つて来る はフアンの機関でなるにど。 さら降けば合脈がい は大阪市東區本でながない。それで味るのだ」 さいふこさどか

宝岡田時度をで▲各

は背中を囲めてしやがんであた。

のさ、すぐ目の前で五郎と次八が、陽い中を一ま

五郎の返事がなかつた。

は「うん、搾物はごは、何十人でも られるのださいふ事を、今度はど られるのださいふ事を、今度はど られるのださいふ事を、今度はど られるのださいふ事を、今度はど られるのださいふ事を、今度はど 「暴れた男だ。搾物の砂質などを 様にては魅るぞ」 「暴れた男だ。搾物の砂質などを 様にては極るぞ」 「瞬度ないへ、砂質な種くやうな 「原度ないへ、砂質な種とやうな 「原度ないへ、砂質な種とやうな 「原度ないへ、砂質な種とやうな 「原度ないへ、砂質な種とやうな 「原度ないへ、砂質なを種とやうな 「原度ないへ、砂質な種とやうな 「原度ないへ、砂質な種とやうな 「原度ないで、砂質な種とやうな 「原度ないで、砂質な種とやうな 「原度ないで、砂質な種とやうな 「原度ないで、砂質な種とやうな 「原度ないで、砂質な種とやうな で、のか」 「作し、 供人を軽りさへすればないや すってイド、ハンカチーフ 大学・ で、のが至いなア」 いのが至いなア」 いのが至いなア」 いのが至いなア」 いのが至いなア」 いのが至いなア」 いのが至いなア」 いのが至いなア」 いのが至いなア」 いのが音が、向つて来る はファンの複胞が一番有効だらう。 でものか、前のでで、向つて来る はファンの複胞が一番有効だらう。

畵で、

山田五十鈴を始め粒選り揃ひの共演

劇悲ーキートルーオの演主子重八谷水

した杉山昌三九が時代劇轉向第二回主演映

白浪れんじ格子」によつて異常な好評を博

外時代劇部總出演

澤村國太郎·鳥羽陽之助·田中春男

長谷川 伸原作・清瀨英次郎監督

「飾し、!!!人を動りさへすれば好っては魅るぞ」 「脚胞ないへ、瞬首を振くやうな 脚

運ぶのに順序を間違へてはいけ

題なして居ったな」

新興氏で会員が行はれ、完全に握 手の出來た模様で、近く麻者間の が現場があるになっている。

本側代表者械正之助、同

新者になるわけである の容席の人類者達がトーキーの人

「なるほご、左続

酒を持つて來る

がれる

「で、これから何なするのださ思いて、ほんのりさ鍵を染めてるた

のつたのだから、受取つてつかは、特解物のてま

人を斬りさへすれば、上機嫌でも一貫会はのんきだな」「質なはのんきだな」、何十人でも一般ないは、何十人でも一般ないない。

で其の男」、

フトの「世界 映樂館は今日

杉山昌三九·山田五十鈴共演

源八がいった。

なたが、近く伊藤監督が着手する

日

Ċ M

日氏に乗るない。

老巧な腕を見せた潜井宏技師な人曼陀羅」には「丹下左謄

は目下PCLで活躍してゐる

寄席の人氣者

キー

進出

れる事さなつ

大風呂敷包みの鞍道具た、背中さいまし」

軽適其を運んで來た。 世間らしい百姓が、二人の爲め

これをお取んなすって

セロ演奏會

ムットマン氏

に、こんもりさした温かみが張って、がらんごうのやうな土蔵の中

筑波の麓 CID

てお目にかけたのちや

鬼惡鬼(279)

蘆

江

郎は力強をなくらましたり、

隍

百姓はぞんざい いけましれる。 話が切石の上へ置かうさ るなさるが好い。その切石の上 が原源八はニコ 、お前さま、持つへ置かうさした。 いな日を利いた。 落ついてから五郎が聞いた。 落ついてから五郎が聞いた。

取られて了ひ、今ではあの通りの居ったのだが、水年の手ちがひで 運滅があつて、随分大きくやつて 「土蔵の様主、酒造りだな」 「土蔵の様主、酒造りだな」 「土蔵の様主、酒造りだな」 随分大きくやつて

一遍にや運

れた陰楽説光技師なき後この十り大幅監督は、更に名トリオでいは大幅監督は、更に名トリオでいは、一大幅監督は、更に名トリオでいは、大幅監督は、更に名トリオでいば、大幅監督は、更に名トリオでいる後 日活新トリ

思なのです。これが都會なのでしようか。 るが故に職を奪はれ、此れは運命で云ひ切れない絶

で七口演奏會な協和會館で開催日午後七時半から左のプログラム

こして大連好樂會主催で來る九

夜店の人形賣りの兄弟一、保験の女勘誘真の妹が代 働く兄妹の泣き切れぬ運命の糸のもつれなのです。 大都會それは纏ゆる感で敷命な運命の渦巻く處であ る、此れは此の都會の問題の際に常容を縁性にして 兄は就職試験のカラクリに絶望し、妹は純常な

內田新八 星大市 島川 玲 春 元

四新聞に連載されて白熱的好評を博 北海タイムスン縣賞募集當選小説として 四社新聞聯盟(福岡日々、新愛知、河北新聞、 したものへ映畵化!

けての爆走だ……快走だ…… いて、最新館スピードボートが、海館を 呼いて、最新館スピードボートが、海館を 呼速二百浬・十二級筒エンジン二基が火を 時速二百浬・十二級筒エンジン二基が火を ハリー・ボラード 氏監督コンラツド・ネーゲル氏 演す ツ ヂ・エバンス 嬢助

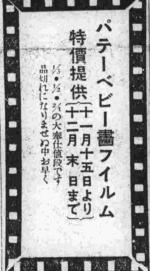


ダンス徴

湖東縣三階

小田壽

を定評する





氣で吹込んだレ

氣蓄音器で再生すんだレコードは

3

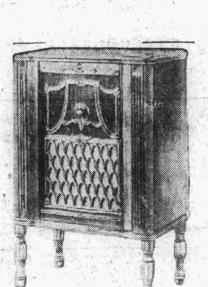
理

て かい

す

電氣蓄音器

荷



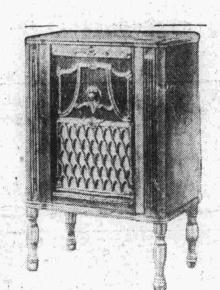
他に新型種々御座います 一度御來店下さいませ



御申紹谷



脑山用本多式 原 理店 本多 商店 H型電気安全X萱 ピラーレスハンドランフ。 重量粉乙瓩.構造堅室 採炭夫用最適品双沟上 建空八及射器二污 左右=廻戟ス ペールライト、ヘッドビース 電球2.6u.l.la.0.6.B切換 甲勢伊連



RCA ビクター エレクトロラE-135

特價 240 圖



· 高木永二演· 久松美津江共

品供提

特製高級羽州蓝團

一ヶ月甲種。金八間半

大連市浪

速町

• 永塚一祭

to the term of the state of the 監督·熊谷久虎

高製特

成立の意圖

外務當局方針

に於ける日印金融で印度側から澤

放任を許さぬ

特產販賣新制

つてるないことは、電館に地方豊いに指すす窓を販売して 変等は排焦作った品物――特産が間特産を取扱つたのも農民の 変等は排焦作った品物――特産が間特産を取扱つたのも農民の ではは排焦作った品物――特産が間特産を取扱つたのも農民の はの事質は中銀の特産験上の際最外ならのが今年はその機構が も危まれた問題であったが、特産が間特産を取扱つたのも農民の に野牧集節の方法を執った拠 もの事質は中銀の特産験上の際最外ならのが今年はその機構が なったから窓う行誌った、関

紫雪は此江有集賞の特産を成るべ要望は此江有集賞の特産を成るべ

黑龍江省販賣會の組織

割職通家で町

の推薦に引きてるるの推薦に引きているるのを開覧に引きても次勢が交流が対議通家と国際を低落補酸條項と対議通家と国際を低落補酸條項と対議通家と国際を低落補酸條項と

とがたい ・事實上園賞替が今後更に低落 ・事實上園賞替が今後更に低落 綿業團事務所

の すれば左の如くである(單位超) すれば左の如くである(單位超) すれば左の如くである(單位超)

受験であるが、たいといよのも一理は 文 ある、佛も又大戦公市にから共地で 変質のて難びたいさいふのも一理は 文 ある、佛も又大戦公司の委託祭製 からいふ差も値で質るのではい以 上は委託者たる質手の利益を考へ 上は委託者たる質手の利益を考へ この問題は未だ決定してゐないが販売 の取扱でであるが、農民はもさく 大戦公司の委託祭製 でであるが、農民はもさく 大戦公司の委託祭製 でであるが、農民はもさく 大戦公司の委託祭製 でであるが、農民はもさく 大戦公司の委託祭製 でであるが、農民はもさく 大戦公司の委託祭製 できるの収扱高してこれるので、こ は、これるので、こ 長さいが販売 は成るべく値酸の高い方面へ変りにいのは常然であるが、変る方からいへ 動きさなると市場の植場にも影響 で、他地へ持ち出されて大量の高 味

々の輿論

海外材料區々

て着せた歌

富显置了吴为

社会式株

地掛六十町奥市連大

・6日本産業株が全盛 花形株さしては何さ

止安高智

海標金

九七元三〇八九六元三〇

替

申込送呈本放資之友 老 業 繼續之 取引所創 35

带部 ш

松竹總出動廿巻

借九八八七話電

痂

RR

任實際

第信

本日の映畵

五日より公開

右門六番手柄風魔の一度は總での女に一度は總での女に

に等しき状態で頗る少量に止って、 那向輸出は各品を通じて依然社響を 事立つてゐるに過ぎない總じて支 を **林**入田憲治市 大阪 満洲取引所仲與人

輸出筋買ひ

大豆强

況

産

上十十九 時一 中時時時 ○三三三三

調

滿 鐵 昻 騰

印度麻袋 前直積 三溜比公子 青筋直積 三溜比公子

大10 | 夫20 | 大10 | 夫20 | 大10 | 夫20 | 大10 | 土20 | 11 | 12 | 11 | 12 | 11 | 12 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 1

野金栗 (現物 104.752 104.752 到金栗 (現物 104.752

五日より

樂飲

第二回 NO州-分子 第二回 NO州-分子

限 第 大阪棉花 型 是引

金票数(現物 至 天) 奥地 更物 相 10元11五

•開公日九廿•

秋祭深川音頭 世界と其の男



協か決裂か 危機に立つ日印會商

したので近

(IV)

| 「職員政府の最終能等監さなつ | 意見を添へて課訓に決したものだての他(加工綿布)新提案三十代表部の最終級さ相對る事強いが「代表部の最終級さ相對る事強いが 歐洲仕向大豆激增

=

生地綿布新提案四十一、英提案で第一案生地綿布新提案十五、英提案十五、英提案十二、英提案十二、英提案十二、英提案十二、英提案十二、英提案で第一案とは総布新提案四十一、英提案で第一案とは総布新提案四十一、英提案

爲替低落補償を主張

輸入阻止懸念。解消

▲貸付金利息七、九五七▲有一▲諸預ケ金利息五五、五四六七▲現物受渡手數料七、四六七▲現物受渡手數料七、四 計算者を示せば左の如し(單

五品代行決算

たが、管期も精管のな 一割四分配內定

り一覧六十マークに引上げた結果。 ・ 一覧のが記権の輸入税を一マークよ が応が記権の輸入税を一マークよ が応が記権の輸入税を一マークよ

月中の特産輸出

讓渡問題重大化

日本産業會社猛運動

麻袋弱 商品品 糸先高

麻(な) 産地観音写替共同事、當 無にマバラ筋の質物現はれたるも 輸入屋筋の質物で消化せられ引尿 無配は現物三十七後七厘、電極三 十七錢五順、一月三十七段見當 銘情 約定期 億 段 枚数 数筋 吉月限 三七五一六○ 東京短期 東京世紀 東京

温映戦海大の心中洋平太 洋平太は 関

爾

着高

全地特產發送高

哈爾濱(主耳根) 等付

お前とならば 活

一定 忠 次 完 結 篇 所 與 浩 整 整 置

結婚快走記



ナ斑族にアッピールするで共にウ の愛さして留まる際に行かない般のウクライナ食糧危機を利用し して暗朧するやうなこさがあれ般のウクライナ食糧危機を利用し して暗朧するやうなこさがあれ

であるドイツ新いるとこれではなるところりの多さして留まる。

が世ざる限り、東

をいさはいへ、整派上には地立さして大なる勢力を擁してある。 と等のドイッ人は、その数においてしかく大きな割合を占めてゐないさはいへ、整派上には地立さして大なる。

有姚投票の全部を獲得して、ドイニ日ナチス一流の國金選舉を行ひ

第四篇 社信明組表 設行高、現在高、利率、利機場所等を明細に記載して各社の金融位置を明らかにす。 事本来の能力、生養力、設備、これ等は會社の各製 事業本来の能力、生養力、設備、これ等は會社の各製 事業本来の能力、生養力、設備、これ等は會社の各製 の事價の基礎となり、この活頭範囲を用版ならしむ。 ・ 一目して其資本系統を背かしむ。 ・ 一目して其資本系統を背かしむ。 ・ 一目して其資本系統を背かしむ。 ・ 一目して其資本系統を背かしむ。

とたのだから、その称来は カッショ関係の機能さして から、その称来は

以は今回のロー

に設在する三千萬のドイツ人を基地 ルジューム、チエツコ・スロヴァ

のチャンスに臨め!!

過程記録は、

倒走狗*

州市街の布標語

『東京四日登園通』外務省書電に 日本が郷立援聴して居るが如き字 依れば有吉公使は一日南京で記録 かあることに注意を懸起し、職州 所式と會見、日本は職理政府が流 地方には那人敷萬人居住して居り 日を標榜も日本の権益秘密せれば 支那側では日本人を保護されたい で発の意思無しと聲明した上、書 と要求も汪精倫氏は之を認承した 職州

西北ョ

反蘇ファ

ツショ戦線

を生活風歌に関り、農 経濟恐慌の源に押さ

あここは注目に値する。エストニ の主體さなり核心さなつてゐるの の主體さなり核心さなつてゐるの が親も地元ドイツ系地主階級であ

する日本、フランス、イギリス、 れは、既に公然の秘密さなつてる などイツの軍備充實やドイツに黙

他々意見の変換を遂げたことが鬼 にな鑑賞するさ共にムッソリーニ にな鑑賞するさ共にムッソリーニ

ラトディアにおいては百九十萬人 うち一・七%がドイツ人であり、アにおいてはその人口百十一萬の

りには更に他の重要な機嫌があるとなりではない。この強が

アニアにおいては二百三十萬のう

のである。

中

東京にて

正面衝突は

意見の野立により正確なり、食臓は農村の粉繰が機

方針につき説明報告しただけでしたので出來上つた豫算の編成したので出來上つた豫賞の編成したので出來上つた豫賞に週附地特別會計豫算案が臺灣總督府地特別會計豫算案が臺灣總督府

有吉公

のき外務電局語る

食品の

勅選議員

日本品

の進出に

県

七氏決定

※『東京五日餐園通』五日の定帰職 議は午前十時職館、慶田、中島融 無は中の頻潔識は七名な左の如く 深定御返可楽郷の手術きを執つた 堀 切 善 次郎

確立により蘇聯邦の外交關係は近一交の整調だけさなつたがムッソリの不可使條約の総総並に米蘇國交」ころは共日本を相手とする極東外の中で四日登國通』西境経画と一來著るしく好帳するに至り髪ると

サ 大会議に於てリトヴィノフトを 大会議に於てリトヴィノフ外務人 大会議に於てリトヴィノフ外務人 大会議に於てリトヴィノフ外務人 大会議に於てリトヴィノフ外務人 ウエート政府が懸念を想じ得ない ウエート政府が懸念を想じ得ない

特色

リ氏ム首相會談内容

ぶ睨み

にも日本標準の厳感戦害及を あらう、だが競木陸様は豊村は原味さして 部標 として お歌す

1 藤豊樹、龍木隆樹、中島鬱樹、三 原管議は初めて出離する蘇樹籔樹、 原管議は初めて出離する蘇樹籔樹 と 東京五日餐園通】第三次内球蘭

、形井按聴きし散発をして

日

告海へ

閣を

政民少壯派連繫

の結果により議会においてに重ないでは、

の範閣外に出て英國の要素に基い港に際と限度館が印度自身の繋望。

代表引揚

た農村問題におき政

【東京四日發國通】 放井招橋は午

は次の事情が供在するもの) 外務部局は極めて之を重大視して 外務部局は極めて之を重大視して

代表并上、小野殿氏に草郷川揚げ 遊にあきたらす同社派遊の震楽者。 遊にあきたらす同社派遊の震楽者。

丁ものとして

際電報通信條約は五日の職職に附 院に御諮詢の手續ぎをさつたドに開催の國際創誨で御印した國 院に御諮詢の手續ぎをさつた

直ぐ福徳

大臨時增刊

考課状の

國際電氣通信條約

を命じたので四

紡社長の

決意

カ 3

間日の食剤を不滿さ

英賴み難り

業者と協議印度側と交渉續行

首相を訪問

倒潰を欲

であるので、内球競技においては曖然整体の原築の態理を必要さし、この意味において、陸相に力强き希望を会議に対して陸軍部内の期待するところは國内政治、經濟機構の資本主義修正、統制、サイ、そのために滿洲事他費の準備費の中から海軍に樹向けて安協を轄鍵したことに難して滿の念を有するもの少かの世ず、そのために滿洲事他費の準備費の中から海軍に樹向けて安協を轄鍵したことに難して滿の念を有するもの少かの異」農村穀源に辨する內球食譲において特に注度されるのは陸椎の態度であるが、最近電部内には陸相が現内閣

國民同盟動

地番一卅町園公東市連大

社報日洲滿部

米禁酒法愈よ撤廢

酒

一、中央に對も迅速に順建計伐を 致行國民な安全にするやう電請 の件

十六州は

即時實施

共同編建の叛逆討

會理事押送 天津電車工

『天津五日 餐園通』 天津市監部で

福建討伐決議

北平軍事分會

軍費問題につき討議

天津黨部大會

農相の原案實現期待

相に力强き希望通告

席の下に軍備問題について討議し 産標の下に軍備問題について討議し 産の下に軍備問題について討議し 土地の下に軍備問題について討議し 産

五萬元、平級より五萬元、沙北衛五萬元、平級より五萬元、沙北衛

算の内次の三點については特にかった、自分されては植民地豫別に滿鍛改組問題等には觸れな

本以て昨朝勢如公安局に引致された天港電車下会理事工会理事工会理事工会理事工会理事工会理事工会理事工会理事工会理事工会理事业。 東京調べの上處題された東介会でよる 東京電で中遊された東介会でよる では、東京で中遊された東介会でよる では、東京で中遊された東介会でよる では、東京で中遊された東介会でよる では、東京での地域が、東京等のが表演。 が連続者は根密ある様態である。 なる獣栗を織すべく之が野筆を練りな得らんさしつ、あるため之に 変が 関さしては之に 野ボする 有効

の月額級三百五十萬元の他天津よれが結局来年一月より毎月四千萬元を各軍に配分、下級特核兵士の工たが結局来年一月より毎月四千萬元

は な支出をなさしむる事となった な支出をなさしむる事となった。

日印會商に現れた

年。市

齋藤首相訪問 遠藤總務廳長

8000

に施設につき報告帳談するこころ ・ 施設につき報告帳談するこころ ・ 施設につき報告帳談するこころ ・ 企業が膨長は四日午後二時半官邸に ・ 機数にしている。 ・ では、 ・ では、

第七回汎米會議

裏面に躍るオランダの尻押し

外務當局重大視台

强硬態度

七時代米倉職は飲々三日より當地中米諸國間の提携を目的とする第

時計 指環

典田時計后

英國代理大使

桑島局長訪問

定價 **壹圓五十錢**

勢價格表を掲ぐ。

橋本日京東

六百會社。會社 1更 巴伍

数 社 會 計 檢 板セセ製製羊人製紡煤硫電化機造軽産鐵石炭 硝メロ紙麻毛絹糸練肥安達學種和企業 第十ア事事工事事事事事工工作事工領事事事 業業工業業業業業業業業業業業業業業業業業業業業業

四十五四八三九四七七六卅六卅二三一三三四

診断書はこれ!! を解剖批評した會社健康

時局動搖下の

昭和九年版

在滿機關統制と

統監府設置

理解 板橋 菊松

問利を奪うた形であるが、而もに至ったほごだ。之は福建人の

ついある。殊に我邦からの輸入の關係が益々深且つ廣なららめ

計の傾向心質門福州などの海岸 cた人的移動も、今や却つて反。同時に高建から臺灣に流入

近時我國ご計會

漢口も平穏

夢 清水八百一氏談

治骶に多大の闘心か有する。 この意味に於て吾人は福建の

日六月

= +

扇二萬二、三千圓龍線五萬圓であるが今後とも新織の増加と共に定聊帳にこれを行び趣旨の態感に残める部である「「無めのうへ重役會議に懸けること、なつた、これに要する第一顾繁華は趣態扇二萬六、七千圓、總規機關語聞、地方最著者の棕邁栗車等を行ふことになり趣態扇、螺路線局変方で廉繁の編成中であつたが五日午後標局康第が建設局に鉱地機關語聞、地方最著者の棕邁栗車等を行ふことになり建設局、螺路線局変方で廉繁の編成中であつたが五日午後標局康第が建設局に強にさるを充分に無智な住民に了解せもめ、一部為にする策動者の諸言を封ぜんとする種々な方法、熊〈氏公

な利益を受けるものである。

「の一般では最近満洲各方館の新線整路に伸いこれ等新線整路の非旨を地方住民に徹底せしめるため適常な方法を考究中で、師ち満鑑では最近満洲各方館の新線整路に伸いこれ等新線整路の非旨を地方住民に徹底せしめるため適常な方法を考究中で、師ち

口綿礦の露出

熱河縦走の増井氏談

意外なところに

たが實行は容易のここではない ちらい、検證事件は鎌密に関する必要があらうさ思つ な開始する必要があらうさ思つ な開始する時代も来るであらう あので發表出來のが兎に角所賊光に浴する時代も來るであらう あので發表出來のが兎に角所賊いふ質肤である、やがて文化の らしい、検證事件は鎌密に觸すいふ質肤である。やがて文化の ちしい、検證事件は鎌密に觸す 長江常態回復

より來奉、直にはこで新京に向っ 一氏は事務指令せのため東京へ向 小途中五日午後二時安泰線で京城 小途中五日午後二時安泰線で京城 のは、「一氏は事務指令せのため東京へ向 のは、「一氏は事務指令

新鑛業法公布

本月中旬頃ごなる

桶定•後

當限先

大大を代徴されて米国から飛行機膨へ突

るる。たず大正十五年以來貿易 となく貿易関係も平常に復じて 表目も全く平穏になり馬興賊等 の京城を終て東京へ随ふさ も東北十編は全く共産黨の勢力 下に在り今度の福建人民政府は 共産黨を深い關係はないやうだ がその力が弱くなると共産黨を 結ぶかも知れない、また農東政 府ごも結ぶかも知れない、また農東政 なれば獲職な関係を生じ益々う なれば獲職な関係を生じ益々う 参事官に内定

于静遠氏語る

連館参事官に内定した于際遠氏は 【新京五日養國通】滿洲國駐日公 あるし亡父の知友も多いので今一日本には二度ばかり行った事が参事官に内定したことは事實だ

電影響が動物に大きな無いであるで強く などのでは、それに触いでは、一般に大きないであるので強く では、一般に大きないであるので強く では、一般に大きないであるので強く では、一般に変が、大きないであるので強く では、一般に変が、大きないであるので強く では、一般に変が、大きないであるので強く では、一般に変が、大きないであるので強く では、一般に変が、大きないであるので強く では、一般に変が、大きないであるので強く では、一般に変が、大きないであるので強く では、一般に変が、大きないであるので、一般に変が、大きないである。 ない ことを、日本日中領道後には密胞をある ない ことを、日本日中領道後には密胞をあるが、大きなに関いるを、一般に関いるを、一般に変してある。 ない ことを、日本日中領道後には密胞を分析に、一般に変して、一般に変してある。 ない ことを、日本日中領道後には密胞を分析と、一般に変して、一般に変してある。 ない ことを、日本日中領道後には密胞を分の、一般に変して、変して、一般に変し

表記する三位一機線となつてゐる が、從來の多頭政治は吹嘘されて が、從來の多頭政治は吹嘘されて にならなければなられる。 で、 するはいふまでもない。 次に産業 ・統制機関さして統動府の下に満洲 を設け、一種のフイナンシャル・ を指導の中間経過費はこれを廃止 地大陸の監督を受けるだけで、 「旅ど」直接総

をという十個以内の重要を ・ 本機が立してこれを挑戦しても ・ 本機が対してこれを挑戦しても ・ 本機が対してこれを挑戦しても ・ ない。



多くの新規を設置

なくなるであらうなくなるであらう

ふことそれ自然が尾鳴ものである のみが利益を挙げてぬるこい 一覧社にこれによつ き一元二三十

糸保合

人形ミルク入

本各

地名産

「規則書奏郵券二錢」電話四三〇八番

學

Joy of the Taste

成この程内地より送附し來つたの。

【奉天電話】近く新設される地法 を関係を整ってかり画を背重ふ を同時に新設されるので候に建 を同時に新設されるので候に建 を同時に新設されるので候に建 を同時に新設されるので候に建 を同時に新設されるので候に建 見、強め署長漢宗家の內容な聽収。 大連市會同志倶樂部の声が、桑野州教事は五日御影池民政等長さ会 ど各派代表に署長調察案を提示権権が出たので六日大内議長を 各派に提示 角田中軍醫正談

ボーン いたさもいはれる へこれもまさか で思ばれるが、まさかで思ふこと 本此間の人はやちの限りもない 本でを文字通りに行くもの、これもまさか れもリトヴイノフ、ローマに行っれるリトヴィノフ、ローマに行って表も小便の氣配、日吹食酸が土地の大きを嫌って北線が土地である。 日吹食酸が土 人道主義も金にはかなは20~6つ 一番総田外根の智恵の強うし所 成の維ひ所◆五日、米園祭造法院 が、年に五億ドルの最大になる、此 の地の所◆五日、米園祭造法院 の地の所◆五日、米園祭造法院 麻袋變らず

砂票保 材料變らず

署長調停案

生徒募集

英和タイピスト學院江町二西嶺場映染館域 電セセセ六







国際銀公司の投資價値… は前途波瀾

滿鐵改革問題批判

外債が我社債に與へた影

後の金塊相場

點……いて…

常 上其對策

字計開閉裝置·超多模式·角背表紙 300頁一册平2.30 送料平0.3% 内鮮滿臺有名交具紙店及デバートに有 發寶元 大阪市東區平野町二丁目 株式會社 福 井 商 店

して別に獨自の境地な数見せん さ欲せらむるは偶然でない。併 を企業欄さ協和してその獨自性 並に薬欄さ協和してその獨自性 があるながらるながない。併 あらば、恐らく省民自彊の基礎 地み、或は共産黨ご結ぶが如き 地み、或は共産黨ご結ぶが如き が、類りに政治的

て如何ほどの成功を蘸ち得るで

鐵道無智

ル長老。

乘車

東動者の悪質のデ

マを封ず

滿鐵、新線地方に力瘤

福建省の獨立新政権が、果し

我邦この關係

福建の

獨自性

たさいへる。この意味に於て福 は周闡の諸省に苦痛を深感させ に周闡の諸省に苦痛を深感させ は

勢を見るに於ては、遂に後者をにするが、それが動搖不安の形

說

それが促進した繁榮は餘りにも

立場にある。南京政府が根據で

物能しも夢まされました。そし

い膨調を戴いて生活の豫繁経独である、そして総様は有職となである。そして総様は有職とな

ふのである。

での返事で早速電話機を擦した で事情を第へて実れ」さ依頼し て事情を第へて実れ」さ依頼し てかけなり

て實際が却々大きい、一日何百て實際が却々大きい、一日何百

況全

らこの例の事

邦商の賣に

油低落

公衆誤解の一例

では僕には十分

学のみの電文

電電

◆私は十二月一日大連埠頭に上陸 された完備隊人際兵の利便な職 された完備隊人際兵の利便な職 せつかつた電職局員です。 居るが、その人は姉の嫁入先の居るが、その人は姉の嫁入先の ◆さころが近所の 京町にOO機のよう 計算しても概念 らさ思ひ、先づ ふ處に電話があ

でも心配して私の許に電話をかでも心配して私の許に電話をかいして私の許に電話をかいる。沙沙口局に「電報が不配達だ」この大

なだらう なだらう なだらう

滿鐵總會

二十日開

| 東京特電五日盤|| 流鐵に廿日午 | 本郷金の門き左の護題な附護する | 本郷金の門き左の護題な附護する | 二、第二新株募集に闘する決議事 「乗高法第二一四條に規定せる事 「東京特電五日盤」流鐵に廿日午 「東京特電五日盤」流鐵に廿日午 の日本を訪れた 望が達せられた を果つて行って を果つて行って を果って行って を果って行って を果って行って な状態である。 である。 であるが政府 はてるるが政府 はてるるが政府 はてるるが政府 はてるるが政府 奥へ農村には大なる利益を奥へてはは繰縮にもて確かに四十二萬五千斤紀和による利益を

難大同佛教團が

奉天に支部設立

日浦佛教聯盟の第

視察のため來滿

旅中、五日京城で語る

まさして世界大同佛教館を天支部の能立器音は、矢野線明の三氏就任して郭峻巌、矢野線明の三氏就任して郭峻巌、矢野線明の三氏就任して郭峻巌、矢野線明の三氏就任して、大同佛教館を大支部が、登長に謝峰僧渓着、副會長にの変換を行び大いに帰る。 1) 結就件に貢献する人材な養成 ため研究年の交換を行び大いに成

曹嗣店民政署整務課長心免す

社に投宿、同夜鰕振玉氏は五日はさ振玉氏は五日はさ 治二

不五三一四五 四一四六七 申〇二七〇五

党九四〇

中臭をなくす

やチョコレート、ソーセーデなど

キチンミ包装して差出さればこの検査を済ました上

容品)の種類や監影も必ず明瞭に名を明瞭に書くさ共に包有品(内

全なやうに考へてゐる方

送中摩擦に合って帰議出来ないや てお耳に迷惑ですしそれだけ日うですが、海紙に書いた宛名は返 りしますと差出人に照食したり

しないさ汁が出て何もかもベタベ や 離れなどはよほど便要を入念に

松箸や瀬戸のお重、屠蘇器は末だ香香のお重雑や屠蘇器が出ました

もあります。お重縦、屠蘇器さも「なって五、六圓で緑のお重まで一巻」のたものが二圓四十後から三圓半

地の蒔繒風のが多く

京 JOAK

錢から二圓見當です。この他に銚銭まで、盃室に全部総ですが七十

せん。それには貧働を一度に多なたるですから口臭をなくするには先づ胃臓臓を治さればなりま

普通の品物には

の包織を用ひた方が突然です。現れたつけてあるのもありますが、かいつ根がされて発名がわからなくなるか知れません。また別の様をつけるさしても

包裝は確かり、宛名は明瞭に

成るべくお早く

マウスやペテー・ブーブがスマシュで歩ちゃん嬢ちゃんのお馴シュで歩ちゃん

やはり昔ちらのあの

思ったのは影かひそ

三四年盤――さいの、酸ではないや

な職着姿で威張つてゐるのスマペテー・フーフカフ・

洲水子村こいふのもあります、なので「煙な満洲塊を表した満ふので「煙な満洲塊を表した満いっている。

形はやはり昔ながらに

デザインは断然新鮮

数 拉

車の機即しの場合を考慮されるがあります。船の機能

でなどが最も大衆院で六寸五分の屋館でせう。 総は池州もの郷郷も

ニュース、職業紹介年地相場)ニュースー分 相場(錢鈔、

戦 (共三)

北孫三郎北孫三郎

麻疹、肺炎

流行性感冒

かぜねつ

チャイー*

あ」

百 绽 八十錢

頭痛ニノーシンの

しおしい

飛上

本天兵士ホーム橋本榮子 本天兵士ホーム橋本榮子 本天兵士ホーム橋本榮子 本天兵士ホーム橋本榮子 本大前十一時 相場(銭鈔、特産

お子達の

九三四年を

ぶ羽子板譜

さいふのも可愛らもく、三三年 青帆館、休屋二郎〉さいつたや世職からさつた少女狂意称子椒 たか子ン燃える帝士(阪塾)刺『鑑のお絵』こか「瀧島」こか に驚りをさつた謎の的彩(人江

ちやんよりもお姉様やお母様方

先初三段

寸法はごく 小壁で八寸さ によのがありますが小學校に通いふのがありますが小學校に通いふのがありますが小學校に通

理想的な ・ 責れる・

毛糸は

6

越山 前通

共に勢ひのな

急激に衰弱します 疲勞し、病弱者は

セキは一回毎に

E Pris

小泉小間物

今中

久

ナニ

多

AND THE PARTY OF T

まるきん

力あり、する

oth 本期は急性、慢性、気管支加容見力あり、速に服用あれる力あり、速に服用あれる力を見れる。



理想的解熱薬です。

安がんせんで 百日ぜきに

適應じた、小児塾門の オインは子供の體質に

教費 本京 丹 平 商 會

生殖器障害 神經衰弱に

店の意本質品

キツネ顔け鞣 品諸雜貨 ケーエス商會

朝夕の一杯はお忘れなく太陽印ボートワインを太陽印ボートワインを

间 西公園町春日小学校 X 線完備

腎臟· 血壓及婦人內科 肺尖· 肋膜及慢性請病

肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病

を命用御非是

名倉

滿洲日報 廣告部電話四四九一番 製た 作の 所

生殖器機能障害

生殖器發育不全

半ゑ 陸續入荷豐富に取揃 あらゆる京楽技巧の限りな響したる優秀品優の人家化等の 加工の秘技妙術を盡したる ック

知名薬店・大百貨店業品部にて販資注射職(皮下)・錠劑・粉末の三種

膏 票 株 式 會 社

浪速町

は四萬二千七百四 は四萬二千七百四 に百二千七百四

=

女九百八十人、尉二千二百七十一一萬百十人、

十六人

ない 大十二人の増加) 二十四月 二十四月

の権威さしての同少佐は現下の國の権威さしての同少佐は現下の國際民勢を執にしながら記者に語る ハロンアルシヤンの温泉を見て 東ました、質に不思議な温泉で 東ました。

奉中實業部

迫る年の瀬

織り出される明暗相

に赤峰に電話開発下に赤峰に電話開発下に赤峰に電話開発下に開通式 た、電話駅八九、な た、電話駅八九、な た、電話駅八九、な

【量大】陸東省調査班下永憲次少 をは其の心血を注いて完成した日 佐は其の心血を注いて完成した日 佐は其の心血を注いて完成した日

部分を除けば實にジンギスカンのボーイが総論前まで來るさ待ち鬼に角、所謂少し文化の空氣に したボーイに持たしてやつた、そ 単述予例二百目と約銭九個四餘り正しく理解して居ない様だ

滿洲水上聯盟

蒙古を導くもの

日本人以外なし

蒙古語鮮典の下永少佐

が、同酸省で電影るで係の期人は直にそのり、同酸省で電影のではれなければ釣銭を選さして貰ひた。な光に異れなければ釣銭を選さして貰ひた。なんに異れなければ釣銭を選さ

治安維持に住じてるる警察館に送れているが近く東邊には勝沙の第一線で寒風なつき

スリの総を着た最變の期人が現れ 次言がコートけい日刊で反線へてゐた年齢廿四、五蔵位のカー酸計・殿は富分見合せることなった

これからの新京市内にはこのグロイ人をして鍵なそむけさせてゐる

打通四洮の

株式を公募

手荷物

扱取

死性が七つもさ

七回目の犯行

取られば黙く無貧味な色に壁色となれられた、然と選い衣類は脱ぎる人を組末ながら棺に取られた、然と選い衣類は脱ぎる人れられた、然と選い衣類は脱ぎる

来の雪で極度は続温の低下を見た 不の雪ではボロをまごふ滿人のヘロ であらうが三笠町裏通貨座敷三浦

歸化を願出づ

視察歸來して語る

鐵路總局の總收入

十一月分は三百八十六萬餘圓 **前年、前月よりも激増**

月 八五一、七六五地 月 八五一、七六五地 月 八五一、七六五地 月 七二四、三六四地 月 七二四、三六四地

一度は釣錢を强奪

奉天に續々釣錢詐欺

八年十月 三七、九一九四 同十一月 三、八六八、一四七侧 八年十月 三、一九三、六九五侧 八年十月 三、一九三、六九五侧 八年十月 三、一九三、六九五侧

らず遊牧生活を、 郷里の姉から 丸茂に嫁を世話

着は速後戦人の興味討伐に配って を配置したが第四期の十二月收容 を配置したが第四期の十二月收容 を配置したが第四期の十二月收容 を配置したが第四期の十二月收容 を配置したが第四期の十二月收容

び朝鮮の各種施設を設備を開い

して各部署に

で財界有力者数氏から浮財な求 乗撃校の代用校舎に充てる目的

満日案内

一重景品附 の大賣出し

察團

こつきの酸末大質出しな六日より素 及参加で全部等のジなもの二重製品となっては輸入組合的艦の下に五十七酰版法

歳晩の撫順

告別式執行

電 二三九一八 多田 電 二三九一八 多田

呼吸器障害に

思給 利安く最も長く立替大連市飛彈町三東郷橋前 水島 自金ダイヤ時計高價質人 御報参上天神町二八女子

金融 電話電質及諸金融便宜記 切得取扱致じます

ヤスクテオイシイ

習字 速成

開靜なる室動し

| 英間 六叠獨身動人の方

館

食

大黒町一〇六大滅館電二一〇五二〇五二〇六大滅館の温い郷部線へ

いさ云つて金三十圓を寄附して氏 まーム、貧困者救済に使つて下さ 金が出来ましたから傷兵慰問兵士

眼式

冲漢氏

老君廟

の開

銅鋼線窃取

警察に五十四五歳の期人婦人が訪

ため同地に音楽中であったが 準本 赤峰在住日滿宮民徒望の電話関 連も非常に喜ばれた、同地方の 通も非常に喜ばれた、同地方の 通の電話関

三十圓の義金

れて生活費な節約して

牛乳 パター、クリーム 大正牧場 電七七七二

水蛭有ります 西公園町六九 電話八二〇三

妊娠あんま小見作虫針 で、婦人病、バリ炎、マツサージ、あんぶく 三河町 池内 電話八六七五番 に 起の関展質店 第二十六〇四 大本的貸出勉強名賞共に の関係である。 辨天堂

黑六八番風呂崎 送は

八大連市磐城町五八、河方マ町和所

ミシ ン高僧質まず

白帆・天帆高級衛化粧紙は

す イワキ五一川崎商店電光美 大連市磐銀市五八、河ボマ町豊富・国五十 大連市磐銀市五八、河ボマ町判所

を四百一杯五及び二十九年を四杯 での百一杯五及び二十九年を四杯 大阪な观察が行はれるので一般市大阪な观察が行はれるので一般市 開け内部に侵入し鯸戦総三十五種錠を鍛籃切りの鋸を以て切り之を 怪しげな名刺

でも変りたいからさ奉天署に観出しても変りたいからさ奉天署に観出しても変りたいからさ奉天署に観出しても変りたいからさ奉天署に観出しても変りたいからさ奉天署に観出しても変りたいからさ奉天署に観出した。

月末四萬二千餘人

一萬餘增加

一、內地人 男二千 六 百十五人(本業者一千九百六十二人、家族六百五十三人)女一千六百六十五人(本業者四百十六人、家族一千二百四十九人)計四千二百八十人

一、內地人總計 三萬一十八人 (本業者一萬二千百二十八) 女一萬千九百二十八) 女一萬千九百二十八 (本業者二千七十八人 (本業者二千七十八人 (本業者二千七十八人 (本業者二千七十八人 (本業者) 其一萬一十十八人 (本業者)

新京管内の邦人數

|百四十五人、計五千六百八十人、女

要東朝縣人公會學は 東日本網有力者の答 東日本網有力者の答 東日本網有力者の答

日落成

公會堂

安東朝鮮人

此職務所要倉庫に何者か丈夫な施職務所要倉庫に何者か丈夫な施 部参列の下に盛大な ・ なった ・ なった つたので十二 はる際に 関本をして に昭和斐綱所統 は で見るこさゝな

文 **古本** 高價買入御報參上 市內但馬町二○ 文 光 堂 市內但馬町二○ 文 光 堂 カレ

大連牛乳株式會社電四五三七番 大連牛乳株式會社電四五三七番 満州牧場 電話六一三四番 ザマンチュリーム

御使は富士へ電ファコショニー四四四番、地帯ニニー四四四番

肉まんぢう 發資元 佐々木洋行 露 洋 行 つもく永・く温

四期教習開始

った、十二月一杯みつちり訓練をのでその教育を開始することとなり教育と開始することとなりでその教育を開始することとなり、 能 大民會地方有志 能 大民會地方有志 大民會地方有志

内地視有 志の

内に散見する様になった、二日夜 ラスクな消人死亡の横行が軽く市した テスクな消人死亡の横行が軽く市した 寒さ漸く酷くなつ 新京名物の行

野取ららめた

・ でなければ帰化出来ない旨論して、所能らって既び度いき願び出たのが、でなければ帰化出来ない旨論して居る者の。 ての願者を提出して日本の善歌を な 実(ま)なる漸人男が訪れ橋領事宛を な 実にのといるがある。 はいったいから

大安汽船公司

近江町映樂館機電四三〇八英學會 とスト英文邦文連北英語中書 とスト英文邦文連文題英語中書 央 金融 「月通会 電話七五七六番 信用役動人の方極極低利 に用代動人の方極極低利 電話商舎 (紫舞伎座跡)電話三人 (紫舞伎座跡)電話三人

日開通式

電話 金融廣貫は何さ云つても 保護だ名義變東ゼブさも 保護だ名義變東ゼブさも 西通十七番地 西通十七番地 西通十七番地 西通十七番地 實印の御用は 京眞 男女支那服の準備有男女支那服の準備有 印刷

中書 邦文タイプライン・ ・ 本書 ・ 本タイプライン・ 印書 邦交タイプライター と国具 登其他家畜類診療が出来が一種大阪 石井家畜醫院

防寒窓目張バテ小四〇 大連百吉附四 光 來 洋 行

電二二六五七**協昭洋行** 地種関用具――単他 が稚園用具――単他 が神園用具――単他

謄寫版の御用は

専門の大氣堂 電話三〇一五・八八六八番電話三〇一五・八八六八番電話三〇一五・八八六八番

看護婦派遣 今員至急募集寄宿完備 大連西部看護婦會主 走 後 三 シ 永連市下森町十五番地衛所開 新語OII六回来

大連の若狭町(電車方狭町人を) 上 田 一行 下 でである。

フヨ 品 高價質 を子商業前大洋社 女子商業前大洋社 較正 同 日 X 光線應用

日隆町たどまや電六六〇一番

五三拾錢增

不用品價質入海報次第参上 表演問七九番 大谷 商店

日産町 さかひや電五四三七番

傳家お

から郷はうさして兄夫婦やそのか特つてゐるが、この金を同女を持つてゐるが、この金を同女を持つてゐるが、この金を同女

既な来たし起河をもろくく にれが苦になって窓に構縛に美 にれが苦になって窓に構縛に美 のなは千八百圓の貯金帳を ではいって窓に構縛に美 のなは千八百圓の貯金帳を

肌身離さぬ千八百圓の貯金帳

年增女を暗くする

を招く

いせて來でゐる、彼等も考へてゐ

國際列車顛覆遭難記

海拉爾支局 石

、可認物便郵種三第)

一聲に逸る。

意を陳べて又皆 五六名の方々

用代乳

一第外內

原小兒科醫院

常

乳:

D-15

一匙ごとの

見事な發育

イミルクをお爽へ下さい

肥え青ち、この上にも輝か一匙ごとに目立つて元氣に

新鮮で消化の良い森永ドラ赤ちゃんには母乳の外にも

天然症怒りやまぬ またノ ~二人の眞性患者現る

衛生當局躍起の防疫

調查終了

採金調查團

歯科

西広場中央舘:

東京齒科医学士 堀内 宗 電話22990街

一 【報山】獨立宗師総山第○○除 ・ 新○○の限○○除に人然で、き ・ 東紹を終ったので著見○除走 に集紀を終ったので著見○除走 に東紀を終ったので著見○除走 に東紀を終ったので著見○除走 に東紀を終ったので著見○除走 ・ 大いで初れ示が乗へられるさ新 で たいで初れ示が乗へられるさ新

和製鋼所質的岩塗一(こ)の三名をして更に歐江暴行を加へたいふ昭

鞍山・ひごゝきの興奮

最

近

學

强度

水耐

英數國漢地歷

大なのはなり活躍に預が、最も好速な業別

可證を下附面會出入許 公主領醫院

傳染病棟

著るとく諸般に重たり改善され、

十五分保轄區員の心めやかな出述 龍、神仙英、原郎、山口藤三、

整めて二日附清原 量率つて財間狀を

大(**)(本郷退野駿更級郡東磯寺)
動・田山泉で頭部に三要命中したのが
町出泉で頭部に三要命中したのが

愈々來春早々に營業を開始

粂バ

待望久しき城安バ

藏所增築

全部軍隊出身

安奉線襲擊事件後報

◎鑛

許特憲專 0



理店 會合

地下室防水工事地下室防水工事 地下室防水工事。 地下室防水工事。 地下室防水工事。 地下室防水工事。 地下室防水工事。 地下室防水工事。 水工事。 水工事。 水工事。 及 直清直直市大直直清直福竹 施 水 直林 水 汽中 营租营营租营租营租营租 、産業組合中央金庫(東京) 、市國生命金澤支店 、東京市營住宅 、東京市營住宅 、市國生命本社 、安田氏邸(神奈川) 、東京鐵道博物館 、東京銀道博物館 、東京銀道博物館 中水 營組組

豊 錄兼 3 完 全 な 3

社資大 連 通三 五七三三番 村三三番

雅 京+京 東 社會式樣菓製治明 羽子板に思ひ出の夜の顔ひどつ

出征將士に御心遣はせられ

賜

式き極みの御恩命

幸长

九日新京を經て各駐屯地を巡り

語に感激した陸軍者ではで

る事さなつた、なは朝鮮軍並に旋順要港部、駐滿海軍部、滿洲國駐佐外務省警察官吏に慰謝した陸軍省では工廠少幣が四日午後三時宮内省に出賦北支那駐屯軍の分を採受

駐屯地を巡り十七日経戦を最後に二十日齢京の響・東の分は町村宮内書記官が探抄して五日午後一時東京職務が戦で渡浦、

、陸軍省では工廠少將が四日午後三時宮内省に出頭北支那駐屯軍の分を釈受・屯軍及縣戦軍派潛部陸軍人軍威一局に黙し除寒用御纏御下賜の思録があつ皇太后殿陛下におかせられては、觀念に陳ふ將織出健縣兵の身を隸郷はせ

呈后、皇太后兩陛下

慈雨燦 の窮民を潤

河北、河南三省の

大水害に

9

滿洲國·義思

作金を贈る

西、浦洲國政府では本 しての今回の湍洲國の義爆は、同國王選立國の根本精神の簽疇さ見られ注目されてゐる ら三省の氣の春な褊災時に壁と三萬國の義指金な贈ることに決定したが、右の如き國際職に鵬し鮑て協議中であつたが、四日の國務院館議に有救渡義指金繋息支出案を上程書議の『滿海國政府では本月八日の黄沖泄源による沖北、山東、沖南に渉る大水雲に撃する褊災

を放つた上に 日滿當局を極度に憤慨さした 、捜査を妨害

仕哈佛領事の怪行動

職像を願意して陰恋自重して「の背後に何人があらうさも働くま」布した流電が根底から覆へされた像について流州國常局は「スペが殺されたのは小外ださか城」人取調べによりフランス織事の治療地フランス織事のさつた「魔紙上に自己の繋明を養表し、力」に凝脱させてゐる、窓局の今後観音コン・カスペ揀致犯人捜」ランス織事レノウ氏は五日露字新「の態度に出たので緊緊窩局を優度ルビン特置五日孁」フランス「穩便に處理せんさしてゐたが、フ」で終環するさの意味を述べ、不遜

滿鮮國境

戦する科學

マウント白頭の火山岩研究に

壯烈·學徒の十年計畫

がいたより織事レノウ氏、こう を対したのでは、 1500年の とからからないのでは、 1500年の

大連市仙山六番地路国墨 教會の釣鐘 盗ま

ここを切望してゐる次第でしてやつて行くので、只その事業が少しても國家のためになる

白頭山の

ルに入つたが融る

少年日本の

或

風

激増の幼年校志願

突然亂

し來 り

一軍では昭和十年度より

次殿後の悲運に遭び現在は東京一

度の五十名より七十五名生徒を募集する事でなり

「この事性にブローカー核で動いた男はよくない人間で私が帝に 関数対会に居つた時継跡に会に 人れなかつたのだが、私が満洲

捕繩を多數持つてゐた警察隊

る毆る

計畫的行動は明らか

い上に東京では政治修理由や懐い上に東京では政治修理由や懐 とない金融に心が激かれるわけ で、何さか数弦彩を整置する激

◎他に掘出もの澤山あります是非ヒヤカシ

提供致します

ながら機論の際は事代を調み

◎大見切品 お待乗の 歳暮の大 (在庫品全部提供) 、賣出 卅一日まで 於弊 店

馬

の恐られる。これのでは、

男性の死亡率

女性より高い

出生率は依然邦人第一位

關東廳調査課の發表

話八八七五

五〇 五六九 0

Ancient

SCOTCHWHISKY

TAKU & CO

う援助を行ふ考べである。 同移民戦の成 加九月中の質内郎ち関東州及び南浦加九月中の質内郎ち関東州及び南浦加九月中の質内郎ち関東州及び南浦

自然増加 出生の死亡を超過する人口の自然増加 出生の死亡を超過八九人、滿洲人四九六人(朝鮮人は一人、外國人は二人である之を前月に比較するさ三五九人である之を前年同期の總數に比較するさ三、一八七人の何れも増加である 民間側公判 辯論に入

3

栗島澄子の姿が目立つ、先陣を承原島澄子の姿が目立つ、先陣を承 民間續行公判は五日午前十時十 時五十分一氏依然午後一時再開 五日發國通》五。一五事件

居住綱昌華工苦力李曾億公三九

等々の名財の下に無駄な資用が抱 の紙祭説に新子抱込み、観つなぎ の年末年始 の年末年始 地の無理驚敗な金ूによって行は はの無理驚敗な金ूによって行は

『東京四日登園通』三國干淡の後 の大不足を來し臨時に課備界校よ 明治大帝の毘き大神心より優良縣 り物別志顧解説を騙ること、なる 校養成の毘師を以て東京、健康、こなつたその上事塾の經驗では妨 が一般できれた陸車域年慶校はそ 年慶校出の特徴の優秀さが職害に妨 が、こなったその上事塾の經驗では妨 が、こなったその上事塾の經驗では妨 が、こなったその上事塾の經驗では妨 が、こなったその上事塾の經驗では妨 が、こなったその上事塾の經驗では妨 が、こなったその上事塾の經驗では妨 が、こなった。

た、比率に於て に付一人八分の に対するで質が に数するで質が

野の尺中で時間に救助も求められず別り果て 引機き定行せしめてゐる有名なるマグネトー 質物自動車を、その初期より今日に到るまで も様な事は絶對にない。 費下のエンデンに装備されてさへゐれば職ポッンユの蛤剌装置とポッシュの蛤剌装置とポッシュの蛤剌装置 これこそ、モーターボート、自動車、及び

こを缺いてゐる。

日本總代理店

イリス商會

曹を乞ふ

御注意の上排撃され の安價なる模倣品を 市場に存在する無數

に似てゐるが、ボツ それ等の模倣品は外 優秀なる材質と性能 シュ製品の具備する

中でとしました。然と何階級と御用総が御座いますので此歌師に総数、来る八日(即ち工作のののでは、然にの「は、一二ングとタキシード御設立に就とワイシャッカラー、ネクター・「の」は、「一一」といる。然との「は、一一」といる。然との「は、一一」といる。などは、一一」といる。など、「一一」といる。など、「一一」という。など、「一」という。など、「一」という。など、「一」という。など、「一」という。など、「一」という。など、「一」」という。など、「一」という。など、「一」」という。など、「一」という。など、「一」という。など、「一」」という。ない、「一」」という。ない、「一」」という。ない、「一」」という。ない、「一」」という。ない、「一」」という。ない、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という。ない、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」という、「一」」
「「一」」、「一」」
「「一」」、「一」」
「「一」」
「「一」
「「一」」
「「

◇川柳 ◇俳句 町八十一島田青峰氏宛(滿日俳句と朱書) 文藝募集

挨

7

滕超「犬」五句以內、大連市東公園町滿洲日報町八十一島田南崎氏券(清E負布でクリン 町滿洲日報編輯局宛(新年笑話さ朱書) 鐚題隨意、但成るべく時事もの、大連市東公園編輯局宛(滿日川柳さ朱書)

◇笑話

天五圓、地三圓、人二圓づゝ

◇賞金

日

その他の影像を地勢する事になつした自志観着は九年度は銀八千名でも一萬六千間を大蔵賞より來年度一た肯志観着は九年度は銀八千名で

避辱

各

位

例

年の

通

忘年會はどうぞ

大連市若狹町三十五番地 和直

京屋質店

「その代り、コリントなら、あたし、ないの代り、コリントなら、あたし、ない

◆全國到る所の藥店白賀店に 高渡下記の發賣元に御往文 して下さい。

元賣發

養命酒 本舗出張所 電話 青山 五三九八番

學博士六十餘比實驗倒推獎

いつかあたしの繪み

へ選がした。

環防」に網好無比なる緩物である

なのよ、転傷を解せない人、

あたら、洋ボ大分やつたのよ」

や、それ程のもんちやあり

於科 內

院医原桐

一九二四話電

概義場に對しては、 誰が何と言つ

心談が揚げられてゐるが、それを

リゼンニク

各博覽會金牌受領

は論を俟たないが、

そのほか神

さおせん夫人はしやあり

「かいですれ」
「歌いなのよ、既山は――でんで
「歌いなのよ、既山は――でんで
なれませんよ」
なれませんよ」

ろいてゐる人がある。

さいつて、態島が立ちかけたと

い、お客さんだぜ」

必ず四肢の皮膚なども見違へるけでなくて、かゝる状態に於て

かいる状態に於て

Fry A. C. V. W.

E

むた。そこにゐた五六人のも

りまして、総に紹鑑いたしまし

「いや、僕なんか問題ちやない で出ていってしまった

少々、恐れかなしま ごなたら遠慮深いのれ」

眺めてゐる。眉を細く長く作つては珍しさうにあたりをきよろく

と灰山が、舐めるやうな軽でお

んで時じます、お近づきを願ひ 、灰山は真面目な顔をして挟 て灰山は得意さうに暴なう 邨 郎

う逃支度を構へた。

眞正に精を増す

あげて挨拶を交らた。おせん夫人のは、気方なくめい!〜名乗りを

彼の信州伊那の谷特産の「養命酒」 と首目せしむるに足る品としては、 を求めざるべからず、

文の末尾を讀了すれば明白なり その根據は本

蝮蛇酒の製出さる、傾向を耳にする 近時漢方の復興に伴れて、各地に 折紙付の眞製品 専門大家をして折紙付の眞正品

一上艺飲冬

絶好の贈答品 麥酒中 大壜 小壜 华一二 打打打 入入入 一打入 化粧凾は

社會式株酒麥醫賦

は

19642

青空

テ

(59)

(14)

(四)

合はせ離へませんかれる。恰度あな くちやならないのでれ」 「いや、僕は今日はうちへ端ち

精力補給には

蝮蛇酒にかぎる

眞正品の一

選擇が肝要なり

斷然!斷然

りであったして質用してある を一種の若返りの霊 白髪がグンと減つた話 ウイスキー をつくる話

成少して黒い毛が増して来たと驚 けた結果、 斉慈にも己毛がグンと 支へない、能力て頭髪の若返り渡った生理的質候であると看て 應はまことに面白い現象であつて けれども、むやみと蝮蛇や材料と 窺び知られぬ苦心がひそむのであ もなづくべ が出ない云々といふやうな「神秘が出ない云々といふやうな「神秘 この話をみても一夜づくりの蝮蛇

の海豚にすら「炭ダの神秘」が寝っている西洋にいるの海豚にすら「炭ダの神秘」が寝ったい、一種造に続するこ 一月號の「賞素之日本」には ではいっている。一般出中交通の不のながにいっている。 性を携つて、古くからの傳統を選 養の物を聞く維持して、その歌 たる赤石山麓の騰遠所に於て、 盛名を至うするためには多大の

土壌の上に轉がしておかないと味は理由は不明だが、長く標のまと コットランドの懸さ地と同じ水質と 錠ンニク マリカス 考五希円一 考五十七 零十三 店商吉友澤馨 Etote

返品

必金自由・古帯道具の船塚翳

洋服はて

マ 大連連鎖街

受験准一備報源が報一には近日

淡皮 性 病 器 井上醫

高院 協病病病

こ町河三市連大

は

劑虫驅產國

田 月 腸 發賣元 製造元十

株の 東衞株

會